取 扱 説 明 書
ＬＤ－３５Ｑ

ナダ電子株式会社

技2M－１２０４０２

＊ ＊ ＊　　目　次　　＊ ＊ ＊

□ 概　要……Ⅰ-1
□ 特　長……Ⅰ-1
□ 品名について ……Ⅰ-1
□ 仕　様……Ⅰ-1
□ 文字種類 ……Ⅰ-2
□ 付 属 品 ……Ⅰ-3
□ 表示見本 ……Ⅰ-3
□ 設置について ……Ⅰ-3
□ 使用上の注意事項……Ⅰ-4
□ 禁止事項 ……Ⅰ-4
□ 保証期間と修理対象期間について……Ⅰ-4
□ ご使用になる前に……Ⅰ-5
□ 各信号の説明 ……Ⅰ-6
□ 信号の入出力タイミング ……Ⅰ-9
□ 入出力回路構成 ……Ⅰ-12
□ コネクタ表 ……Ⅰ-13
□ 結　線……Ⅰ-16
□ ディップスイッチの設定 ……Ⅰ-18
□ 機能説明 ……Ⅰ-19
□ バッファフル表示について ……Ⅰ-20
□ 受信バッファフルについて ……Ⅰ-20
□ アイソレート仕様でのデータ転送について ……Ⅰ-20
□ Visual Basic(Ver 5.0/6.0)による表示サンプルプログラム ……Ⅰ-21
□ 動作しない時について ……Ⅰ-22
□ ＴＰ－１１３２との互換性について……Ⅰ-23
□ ＴＰ－１０２ＫＡとの互換性について ……Ⅰ-25

□ 制御コード一覧 ……Ⅱ-1
□ 制御コード解説 ……Ⅱ-3

□ シフトＪＩＳ漢字指定 ……Ⅲ-1
□ キャラクタ・コード表 ……Ⅲ-2
□ 漢字コード表の見方……Ⅲ-3
□ 漢字第一水準 ……Ⅲ-4
□ 漢字第二水準 ……Ⅲ-11
□ 特殊文字・半角文字……Ⅲ-24
□ 外観図……Ⅲ-25

□ 概　要

ＬＤ－３５Ｑは、メモリーカードを使用した液晶（ＬＣＤ）表示器です。
内部にはＡＮＫ文字を内蔵し、ＪＩＳ第一水準・第二水準の漢字の表示が行える多機能な表示器です。

□ 特　長

１．３２０×２４０ドットの液晶（以下ＬＣＤ）を使用

２．ＡＮＫ１７６文字 及び 漢字ＪＩＳ第一、第二水準の表示

３．メモリーカードを採用

４．ＴＰ－１１３２のソフト互換機として使用可能

□ 品名について

ＬＤ－３５Ｑ　－　１（ＸＸ）
　　└型名　　└電源指定

１．型名
　ＬＤ－３５Ｑ……パネルマウントタイプ
２．電源指定
　なし ……標準（ＤＣ５Ｖ）
　１（ＸＸ）……ＡＣ１００Ｖ電源アイソレート仕様（パラレルインターフェースのみ）
　　ＸＸ：アイソレート電圧（５，１２，２４Ｖ）
　２……ＡＣ１００Ｖ
　３……ＤＣ２４Ｖ電源

□ 仕　様

１．通信方式　　パラレル（セントロニクス準拠），シリアル（ＲＳ－２３２Ｃ準拠）
２．表示方式　　反射式ドットマトリックスモノクロＳＴＮ（バックライトなし）
３．画面サイズ　　３２０×２４０ドット
４．ドット寸法　　０．２０２（Ｗ）×０．２０２（Ｈ）
　ドットピッチ　　０．２２２（Ｗ）×０．２２２（Ｈ）
５．表示寸法
　表示桁数

文字種類	幅㎜	高さ㎜	桁数	桁間
半角ＡＮＫ	1.76	1.76	40	0
ＡＮＫ	3.53	3.53	20	0
漢字	3.53	3.53	20	0

６．メモリーカード　　メモリーカード　２ＧＢ
７．動作環境　　温度　　０～６０℃（使用されるメモリーカードで制限される場合があります）
　湿度　　１０%～８５%RH（非結露。但し８５%は４０℃を前提とし、これを越えると６０℃では５０%RH とする。）

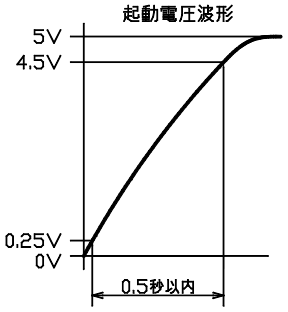
８．電源

仕　様	LD-35Q	LD-35Q-3	LD-35Q-2
入力電圧	DC5V±5%	DC18～36V	AC85～132V
平均電流	約 30mA　注1	約　　A	約　　A
低電力モード時	約 20mA	約　　mA	約　　mA
突入電流	約　　A	約　　A	約　　A

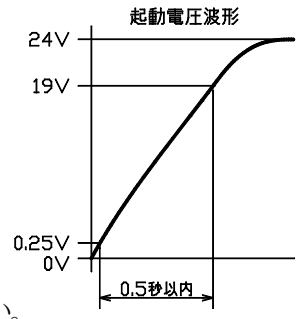
注1)平均電流は扉を閉じメモリーカードへの非アクセス状態の値です。
　　扉を開けた状態でメモリーカードにアクセスすると 40mA になります。

注意事項

1)LD-35Q
DC5V 仕様　電源の突入電流は起動時０Ｖから入力される場合のもので、ご用意される電源により異なる場合があります。
＋５Ｖ入力単端に１００μＦのコンデンサが接続されています。
コンデンサの影響を受けることなく０．５秒以内に起動する電源をご用意ください。



2)LD-35Q-3
DC24V 仕様　電源の突入電流は起動時０Ｖから入力される場合のもので、ご用意される電源により異なる場合があります。
突入電流に耐え、０．５秒以内に起動する電源をご用意ください。



3)LD-35Q-2
AC100V 仕様　電源ラインに、スイッチ，ヒューズを設ける場合は突入電流に耐えるものをご用意願います。
通常、各電力会社からのＡＣ電源を使用していただきますが、ＵＰＳ等の機器からＡＣ電源を供給される場合、規定の電圧、周波数のもとでご使用ください。

９．質量

LD-35Q	約　g
LD-35Q-3	約　g
LD-35Q-2	約　g

□　文字種類

１．半角ＡＮＫ　　ＪＩＳ１６０文字
２．ＡＮＫ　　ＪＩＳ１７６文字
３．漢字（JIS C 6226-1978 準拠）
　　ＪＩＳ非漢字　　５２４文字
　　第一水準漢字　２９６５文字
　　第二水準漢字　３３８８文字

□ 付 属 品

１．インターフェースケーブル（１m、XG４M－２６３０－T）……１本

２．取扱説明書／ 操作説明書（CD－ROM）……１枚

３．Toolkit（CD－ROM）……１枚

４．付属品

電源付の場合（型式末尾 －３）

電源ケーブル（１m，VHR－２N）……１本

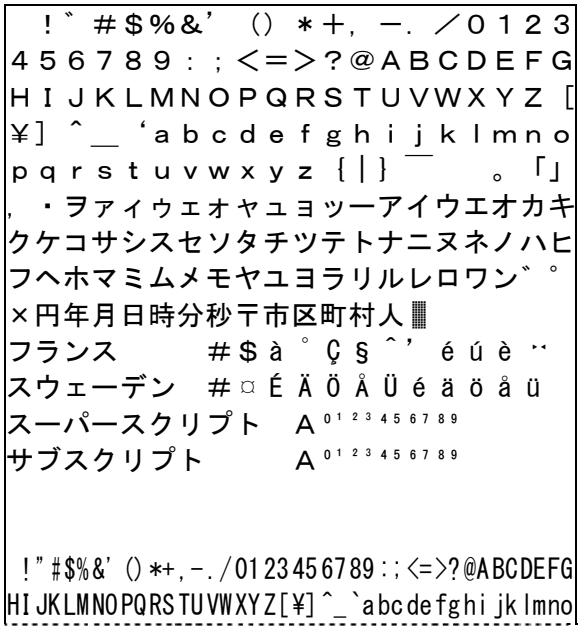
電源付の場合（型式末尾 －２）

プラグ付電源ケーブル（１．５m（アース線１m），VHR－３N）…１本

電源付の場合（型式末尾 －３／－２）

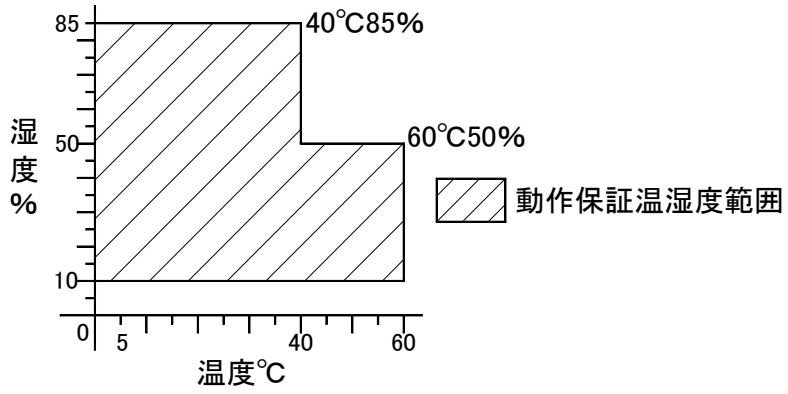
取付金具（取付ビス２個含む）……１式

□ 表示見本（印刷のため実際の表示文字形状等が異なります）



□ 設置について

１．高温、多湿での環境下での使用は特に注意してください。
温度と湿度の使用範囲図は、下図を参照してください。



高温多湿での状況下で長時間置かれると、偏光板の劣化・剥がれ・気泡等の発生原因となります。
特に４０℃以上の場合には、湿度が高くならないように注意をお願いします。

２．製品に振動が加わる場所での使用はご相談ください。微弱な振動でも長時間加わると直接的な障害の他に二次的障害により予想外の不具合が発生する場合があります。

□　使用上の注意事項

1．製品の主な板金部（プレス部）は メッキ鋼板を使用している為、端面に多少の錆が発生する場合があります。

2．表面が汚れた場合には、脱脂綿ウエス等の柔らかいものに、微量のエチルアルコール等をふくませて、軽く拭き取ってください。

3．試験時等においては、絶対に結露させないでください。偏光板のしみ・汚れの原因となります。

4．残像現象が発生する場合がありますので、長時間の固定パターン表示は避けるようお願いします。長時間の固定パターンを使用する場合は、スクリーンセーバー等の適用をお願いします。

5．ＬＣＤが破損した場合に液晶が漏れ出る恐れがあります。誤って目や口に入らないように注意してください。また、体に付着した場合は、直ちに石鹸等で洗い流してください。

□　禁止事項

1．結露状態での使用は行ってはならない。もし結露した場合は、結露がなくなるまで通電しないこと。

2．偏光板は傷つき易いので、取り扱いには十分に注意をお願いします。硬いもので押したり擦ったりしないでください。

3．唾液や水滴を長時間付着したままにしておくと、偏光板の変形・退色の原因となりますので、すぐに拭き取ってください。

□　保証期間と修理対象期間について

1．保証期間は、出荷後６ヶ月間とします。

2．保証期間を過ぎたもの 及び 保証期間内でユーザー側責任（使用範囲を越えた使用並び使用中の落下などによる破損、天災など）による故障については保証外とします。

3．保証期間内においても寿命を越える使用による故障は保証外とします。

4．修理対象期間は製造中止後５年間とします。

5．一部部品については、保全を前提としていないためユニットごと交換する場合がありますのでご了承ください。

6．本装置の運用を理由とする損失、逸失利益等の請求については、いかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

□　ご使用になる前に

パネル面のスイッチの説明やメモリーカードについての説明が操作説明書に記載されています。
ＬＤ－３５Ｑの電源を入れる前に操作説明書を必ずお読み下さい。

お買い上げいただきましたＬＤ－３５Ｑを使用するには、当取扱説明書に従い
　各信号の内容を確認
　各信号をホスト側と結線する
　使用するタイプを選択（ディップスイッチの設定）
　制御コマンドを確認しながら動作プログラムの開発
　開発終了後の実際の使用環境下での動作テスト
の順で行うことになります。
受信データ閲覧用のアプリケーションソフトの Toolkit を用意していますので利用願います。

それでは、次ページの□ 各信号の説明をお読み下さい。

□　各信号の説明

当取扱説明書に記載される各入出力の“ＨＩＧＨ”、“ＬＯＷ”レベルは

ＨＣ－ＭＯＳレベル　“ＨＩＧＨ”レベル：ＨＣ－ＭＯＳ規格での論理１（通常５Ｖを示す）
“ＬＯＷ”レベル　：ＨＣ－ＭＯＳ規格での論理０（通常０Ｖを示す）
ＲＳ－２３２Ｃ規格　“ＨＩＧＨ”レベル：ＲＳ－２３２Ｃ規格の＋側電圧範囲
“ＬＯＷ”レベル　：ＲＳ－２３２Ｃ規格の－側電圧範囲

を示します。

１．パラレルデータ入出力端子（セントロニクス準拠　ＨＣ－ＭＯＳレベル）

1)ＤＡＴＡ０～ＤＡＴＡ７

８ビットパラレルデータの受信端子です。
これらの端子はパラレルデータ受信時において、ＢＵＳＹ信号が“ＬＯＷ”レベルを出力している場合に$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$端子が“ＬＯＷ”レベルになったことを確認してデータ入力を行います。
この時、データの読み取りタイミングとして$\overline{\text{ＡＣＫ}}$端子に“ＬＯＷ”レベルを出力します。

2)$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$

ホスト側からデータセット信号を入力する端子です。
プリンタがこの端子の信号レベルを検出するのは、ＢＵＳＹ信号が“ＬＯＷ”レベルの時です。
$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$端子が“ＬＯＷ”レベルであれば、プリンタはＤＡＴＡ０～ＤＡＴＡ７の信号上にホスト側からデータが送られてきたと見なし、データの読み取りを行います。データの読み取りを完了すると$\overline{\text{ＡＣＫ}}$パルスを出力します。

3)$\overline{\text{ＡＣＫ}}$

データ読み取り信号です。$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$に対する応答信号で“ＬＯＷ”パルスを出力します。
（アイソレート仕様では出力しません）

4)ＢＵＳＹ

この信号はプリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる信号です。
ホスト側はＢＵＳＹ信号が“ＬＯＷ”レベルであることを確認した後、データを出力してください。
この端子が“ＨＩＧＨ”レベルになるのは次の場合です。

①システムリセット中（電源投入時、$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号入力時）
②データ読み取り中
③受信バッファフル時
④扉開放時
⑤メニューキー操作による受信不可時

２．シリアルデータ入出力端子（ＲＳ－２３２Ｃ準拠）

1)ＲＸＤ

この端子はシリアルデータ受信用の入力端子です。
ホスト側からのシリアルデータがこの端子から受信可能になるのは、ＤＴＲ端子が“ＨＩＧＨ”レベルとなった後です。

2)ＤＴＲ

この端子はシリアルデータ受信において使用します。
この信号はプリンタがデータ受信可能であることをホスト側に知らせる信号です。
この端子が“ＬＯＷ”レベルになるのは次の場合です。

①システムリセット中（電源投入時、$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号入力時）
②データ読み取り中
③受信バッファフル時
④扉開放時
⑤メニューキー操作による受信不可時

3)ＲＴＳ

“ＨＩＧＨ”レベルに固定

３．共通入出力端子（ＨＣ－ＭＯＳレベル）

1) P.E.

ＴＰ－１１３２，ＴＰ－２８９Ａではペーパーエンド信号と呼ばれています。
当機では常に“ＬＯＷ”レベルです。

2) $\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$

電源が投入されている場合に“ＬＯＷ”パルスを加えることにより、内部を初期化して起動します。
制御はオープンコレクタトランジスタで行ってください。
（電源投入後にＯＦＦにするか、ＯＮからＯＦＦにする。）
７４ＨＣ０４等のＩＣで制御する場合には注意が必要です。“ＨＩＧＨ”レベルのまま 電源を投入すると初期化用コンデンサが既に充電されているため、初期化されない場合が発生するので電源投入後に当信号を入力する必要があります。
初期化動作は$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号が解除された時より始まり、内部ＩＣを初期化しメモリーの初期設定を行います。
各出力信号（$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$等）は$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号を解除後５０ms 以上経過後に有効になります。

3) $\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$

次の条件に“ＬＯＷ”レベルを出力します。

①通信異常時（オーバーランエラー、フレミングエラー、パリティエラー）
②テスト表示実行中
③メモリカードに関するエラー発生時

①のエラーは、次のデータ受信が正常であれば自動的に解除されます。
エラー出力時のデータは無視され、エラーの内容により次のコードに置き換えられ表示されます。

オーバーランエラー	（06_H）におきかえ	ＯＥ	を表示します。
フレミングエラー	（07_H）におきかえ	ＦＥ	を表示します。
パリティエラー	（08_H）におきかえ	ＰＥ	を表示します。

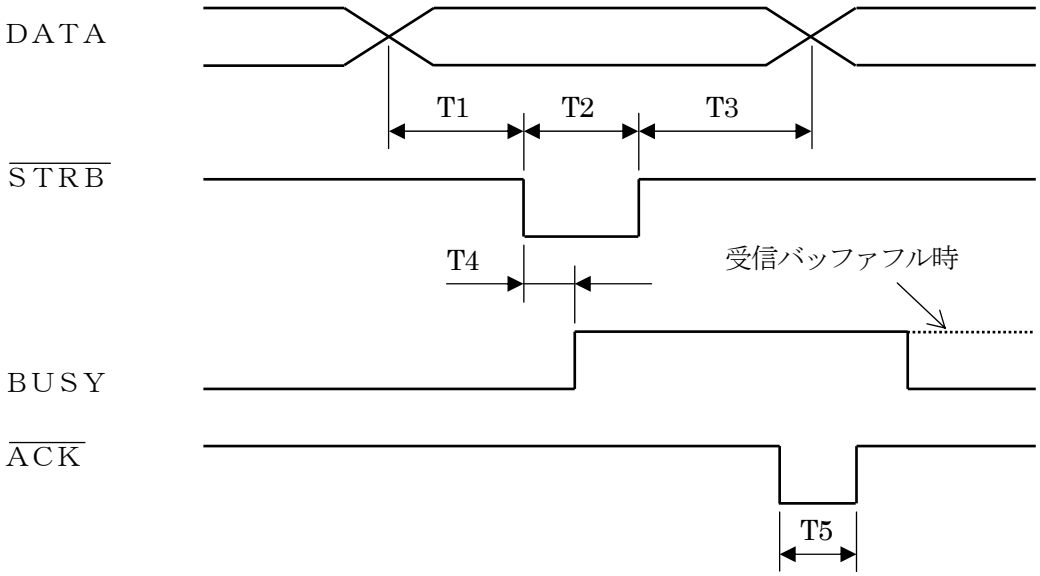
メモリーカードには（ ）内の値で記憶されます。

通信異常の発生はノイズの影響を受けている場合があります。
エラーを生じたデータだけでなく、それ以前に受信したデータにおいてもデータの内容が誤ったものである可能性があります。
①のエラー発生時には、信号ラインの調査を行ってください。
②はテスト表示を終了すれば“ＨＩＧＨ”レベルとなります。
③はメモリーカード未装着等のメモリーカードに対する読み書きが出来ない時に出力します。
メモリーカードを装着し、読み書きが可能になると“ＨＩＧＨ”レベルとなります。
（操作説明書 □ メモリーカードについて を参照して下さい）
この時①の通信異常時のエラーが発生していても強制的に解除されます。（“ＨＩＧＨ”レベルとなります）

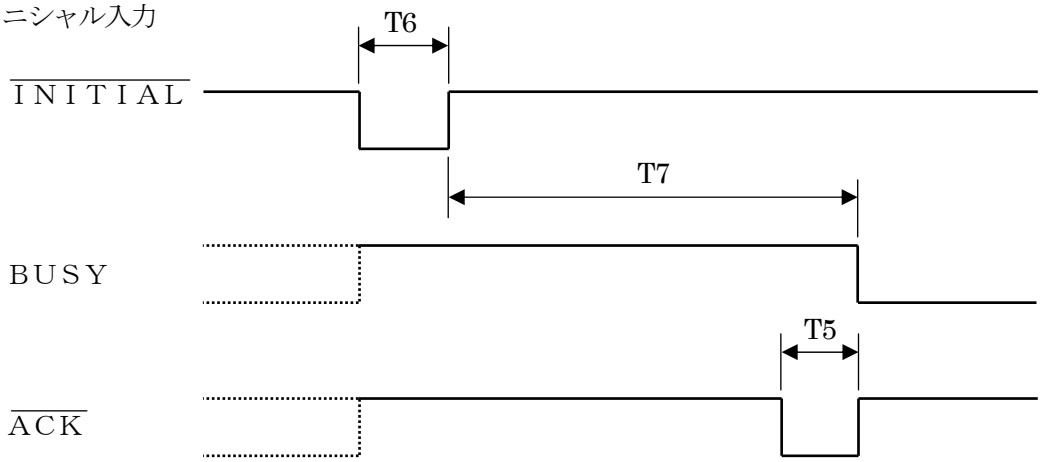
□　信号の入出力タイミング

１．パラレル（セントロニクス準拠）

1)データ入力インターフェース

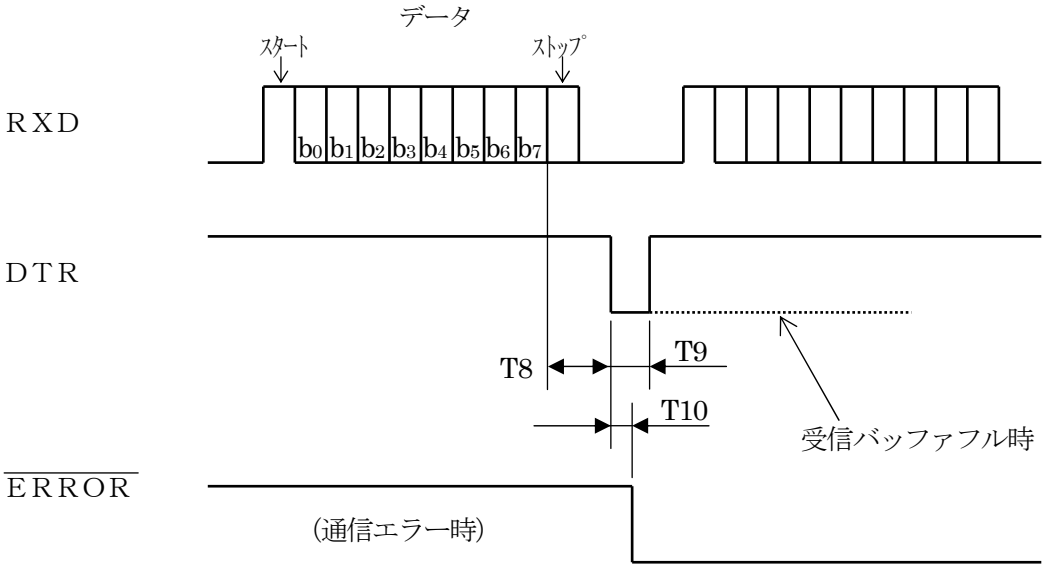


2)イニシャル入力

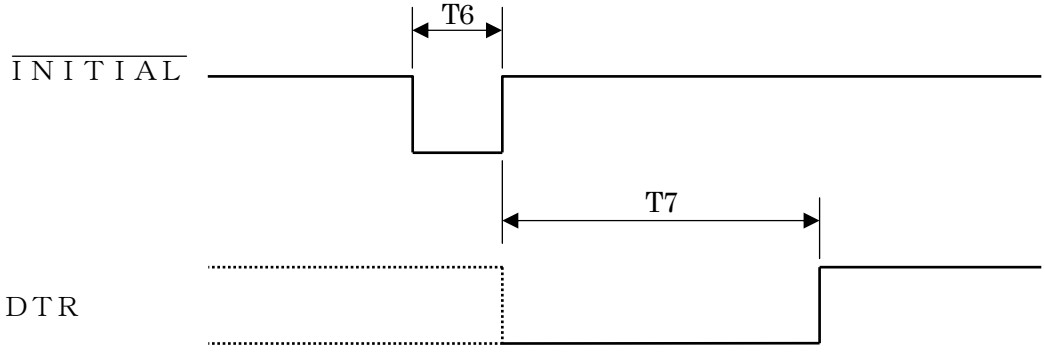


２．シリアルデータ入出力端子（ＲＳ－２３２Ｃ準拠）

1)入出力シリアルインターフェース（9600bps）



2)イニシャル入力

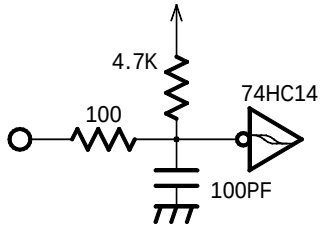
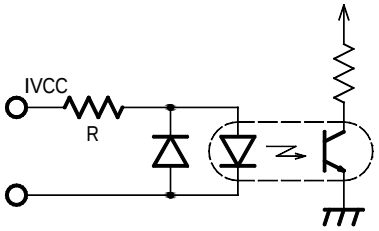
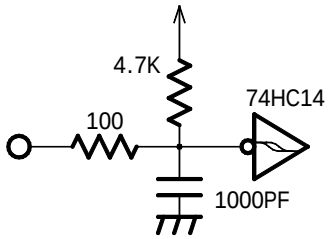
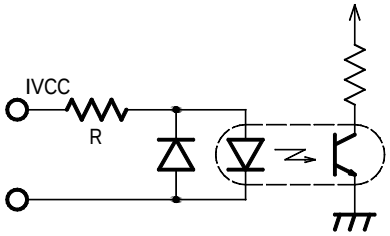
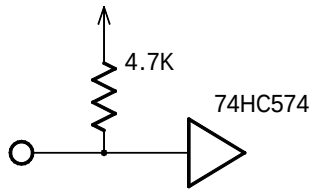
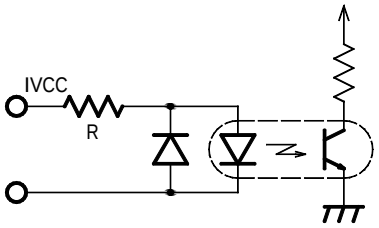
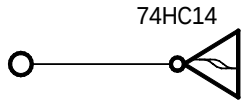
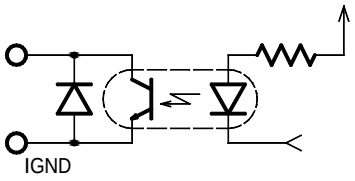
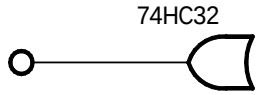
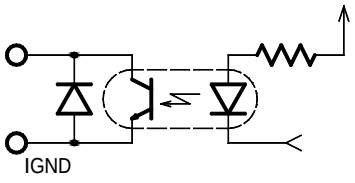
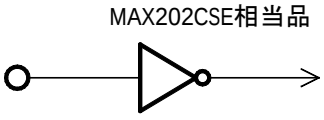
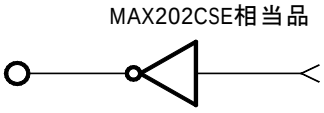
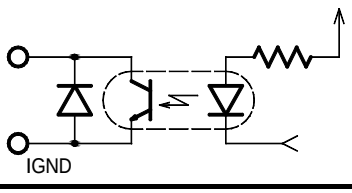


３．タイミング時間表

略号	ＭＩＮ	ＴＹＰ	ＭＡＸ
Ｔ１	１（１００）		
Ｔ２	２（２０）		
Ｔ３	１（２０）		
Ｔ４			１（３０）
Ｔ５		２（０）	
Ｔ６	５０		
Ｔ７		２５ms	
Ｔ８			６００
Ｔ９	２０		
Ｔ１０			３０

注1)指示無き単位はμｓです。
注2)（ ）内の数値はアイソレート仕様の数値です。

□　入出力回路構成

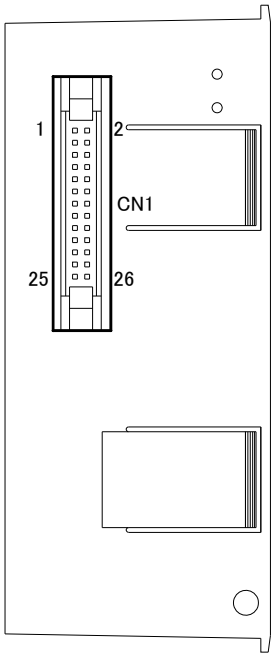
名　　称	標　　準	アイソレート仕様
$\overline{\text{INITIAL}}$		
$\overline{\text{STRB}}$		
DATA0 ｜ DATA7		
P. E. $\overline{\text{ACK}}$		
BUSY $\overline{\text{ERROR}}$		
RXD		
DTR RTS		
P. E.		

注1)アイソレート仕様にて使用されるRはアイソレート電圧（ＩＶＣＣ）によ下記の値となります。
　　２４Ｖ…２．４ＫΩ、　１２Ｖ…１．２ＫΩ、　５Ｖ…５１０Ω
　　使用されるフォトカプラーはシャープＰＣ８１７、東芝ＴＬＰ７８１相当品で、出力側の使用最大電圧は３５Ｖ、電流は５０mA 以内としてください。

□　コネクタ表

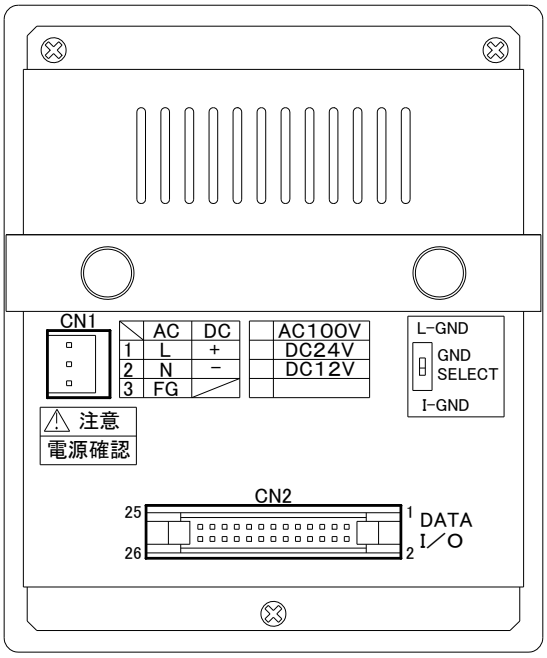
１．コネクタ配置図

電源無し　ＬＤ－３５Ｑ
（ＤＣ５Ｖ仕様）



ＣＮ１：信号入出力用

電源付　ＬＤ－３５Ｑ－２，ＬＤ－３５Ｑ－３
（ＤＣ２４Ｖ、ＡＣ１００Ｖ仕様、アイソレート仕様）



ＣＮ１：電源供給用
ＣＮ２：信号入出力用

ＣＮ１、ＣＮ２の表示は当機本体には明示されていませんので、当図を参照して配線してください。
ＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチはアイソレート仕様の場合にのみ設けられます。

２．電源供給用コネクタ（ＣＮ１）電源付のみ

PIN No.	ＬＤ－３５Ｑ－３ ＤＣ２４Ｖ仕様	ＬＤ－３５Ｑ－２ ＡＣ１００Ｖ仕様
1	＋２４Ｖ	ＡＣ１００Ｖ
2	ＧＮＤ	ＡＣ１００Ｖ
3		ＦＧ
当機側コネクタ	Ｂ２Ｐ－ＶＨ	Ｂ３Ｐ－ＶＨ
ケーブル側コネクタ	ＶＨＲ－２Ｎ	ＶＨＲ－３Ｎ

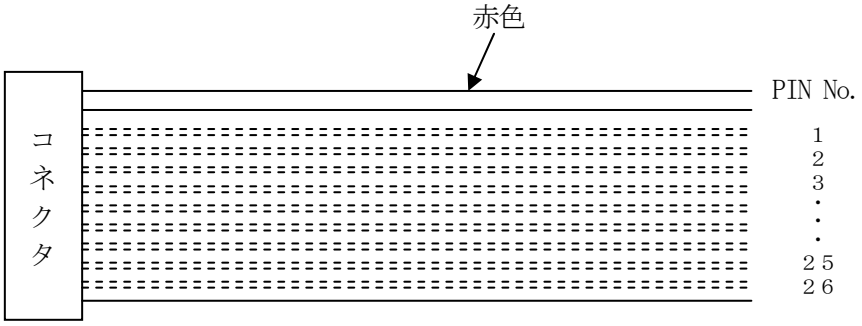
コネクタ：日本圧着端子製造㈱

３．信号入出力用コネクタ（ＤＣ５Ｖ専用 LD-35Q、ＣＮ１）

○；接続　×；なし

PIN.No.	信　　号	ﾊﾟﾗﾚﾙ	ｼﾘｱﾙ	PIN.No.	信　　号	ﾊﾟﾗﾚﾙ	ｼﾘｱﾙ
１	ＧＮＤ	○	○	２	$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$	○	×
３	$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$	○	○	４	ＤＡＴＡ０	○	×
５	Ｐ．Ｅ．	○	○	６	ＤＡＴＡ１	○	×
７	$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$	○	○	８	ＤＡＴＡ２	○	×
９	ＤＴＲ	×	○	１０	ＤＡＴＡ３	○	×
１１	ＲＴＳ	×	○	１２	ＤＡＴＡ４	○	×
１３	ＲＸＤ	×	○	１４	ＤＡＴＡ５	○	×
１５	＋５Ｖ　　注3	○	○	１６	ＤＡＴＡ６	○	×
１７	＋５Ｖ　　注3	○	○	１８	ＤＡＴＡ７	○	×
１９	＋５Ｖ　　注3	○	○	２０	$\overline{\text{ＡＣＫ}}$	○	×
２１	ＧＮＤ	○	○	２２	ＢＵＳＹ	○	×
２３	ＧＮＤ	○	○	２４	ＧＮＤ	○	○
２５	ＧＮＤ	○	○	２６			

当機側：ＸＧ４Ａ－２６３４（オムロン㈱）
ケーブル側：ＸＧ４Ｍ－２６３０－Ｔ（オムロン㈱）



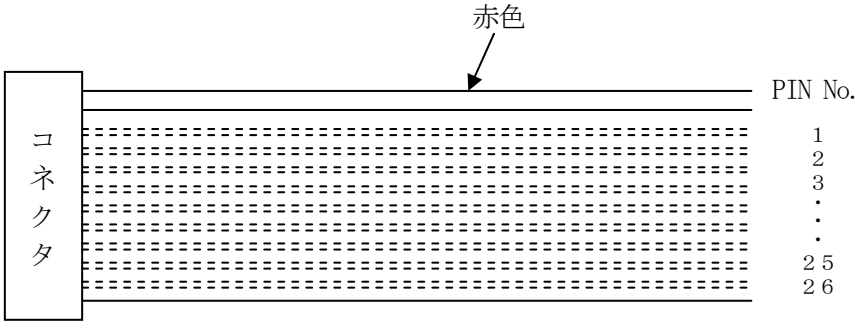
注1)未記入部には何も接続しないでください。
注2)信号ラインを長くすると、ノイズの影響を受け易くなりますので出来るだけ付属の専用ケーブルで短く配線してください。
注3)当機の駆動用電源の供給端子です。

４．信号入出力用コネクタ（電源付の場合 LD-35Q-2,LD-35Q-3、ＣＮ２）

○；接続　×；なし

PIN.No.	信　　号	ﾊﾟﾗﾚﾙ	ｼﾘｱﾙ	PIN.No.	信　　号	ﾊﾟﾗﾚﾙ	ｼﾘｱﾙ
１	ＧＮＤ　　注６	○	○	２	$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$	○	×
３	$\overline{\text{ＥＲＲＯＲ}}$	○	○	４	ＤＡＴＡ０	○	×
５	Ｐ．Ｅ．	○	○	６	ＤＡＴＡ１	○	×
７	$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$	○	○	８	ＤＡＴＡ２	○	×
９	ＤＴＲ　　注３	×	○	１０	ＤＡＴＡ３	○	×
１１	ＲＴＳ　　注３	×	○	１２	ＤＡＴＡ４	○	×
１３	ＲＸＤ　　注３	×	○	１４	ＤＡＴＡ５	○	×
１５	注４			１６	ＤＡＴＡ６	○	×
１７	注４			１８	ＤＡＴＡ７	○	×
１９	注４			２０	$\overline{\text{ＡＣＫ}}$　　注３	○	×
２１	ＧＮＤ　　注５	○	○	２２	ＢＵＳＹ	○	×
２３	ＧＮＤ　　注５	○	○	２４	ＧＮＤ　　注５	○	○
２５	ＧＮＤ　　注５	○	○	２６			

当機側：ＸＧ４Ａ－２６３１（オムロン㈱）
ケーブル側：ＸＧ４Ｍ－２６３０－Ｔ（オムロン㈱）

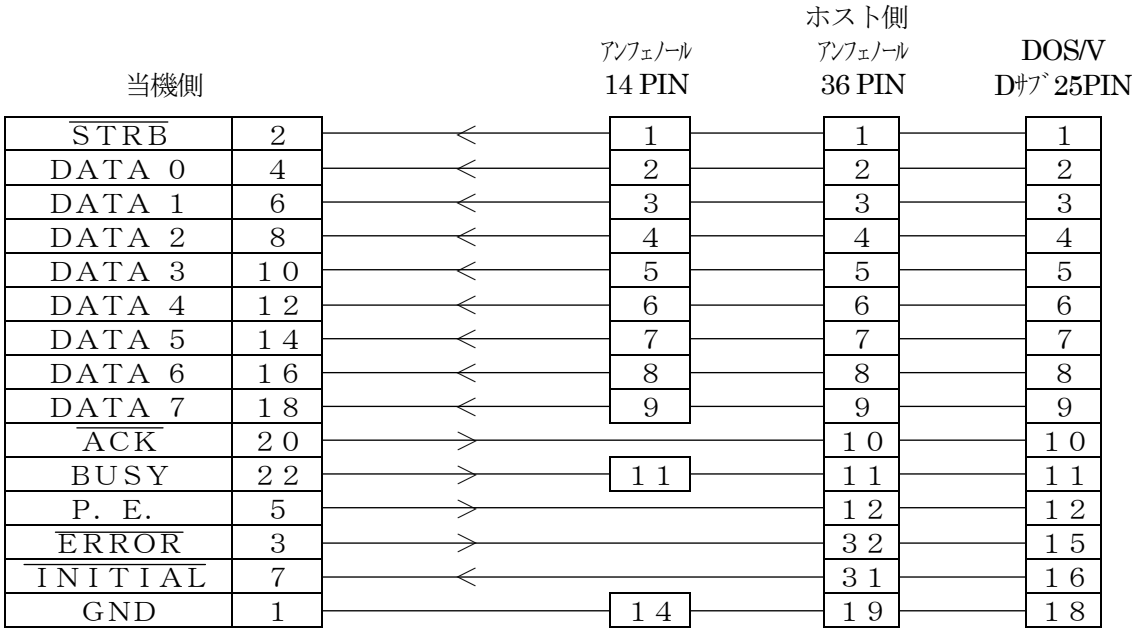


注1)未記入部には何も接続しないでください。
注2)信号ラインを長くすると、ノイズの影響を受け易くなりますので出来るだけ付属の専用ケーブルで短く配線してください。
注3)アイソレート仕様の場合には使用できませんので、オープンの状態としてください。
注4)アイソレート仕様の場合にはアイソレート電源の（＋）側入力（ＩＶＣＣ）となります。
アイソレート仕様でない場合にはオープンの状態としてください。
注5)アイソレート仕様の場合にはアイソレート電源の（－）側入力（ＩＧＮＤ）となります。
注6)アイソレート仕様の場合はＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチが電源ボックスに設けられます。
ＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチにて内部のロジックＧＮＤ（Ｌ－ＧＮＤ）とアイソレートＧＮＤ（Ｉ－ＧＮＤ）が選択できます。
アイソレート仕様でシリアル通信を使用する時はＬ－ＧＮＤ側で使用してください。

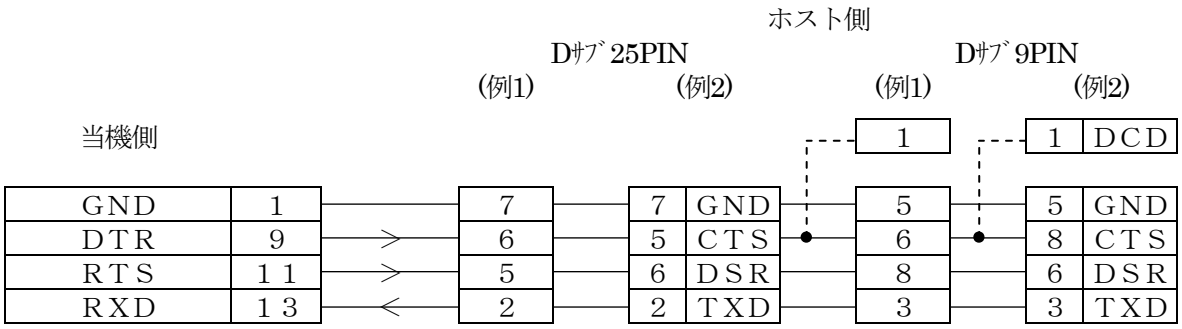
□ 結 線

１．標準仕様

1)パラレルにて使用時



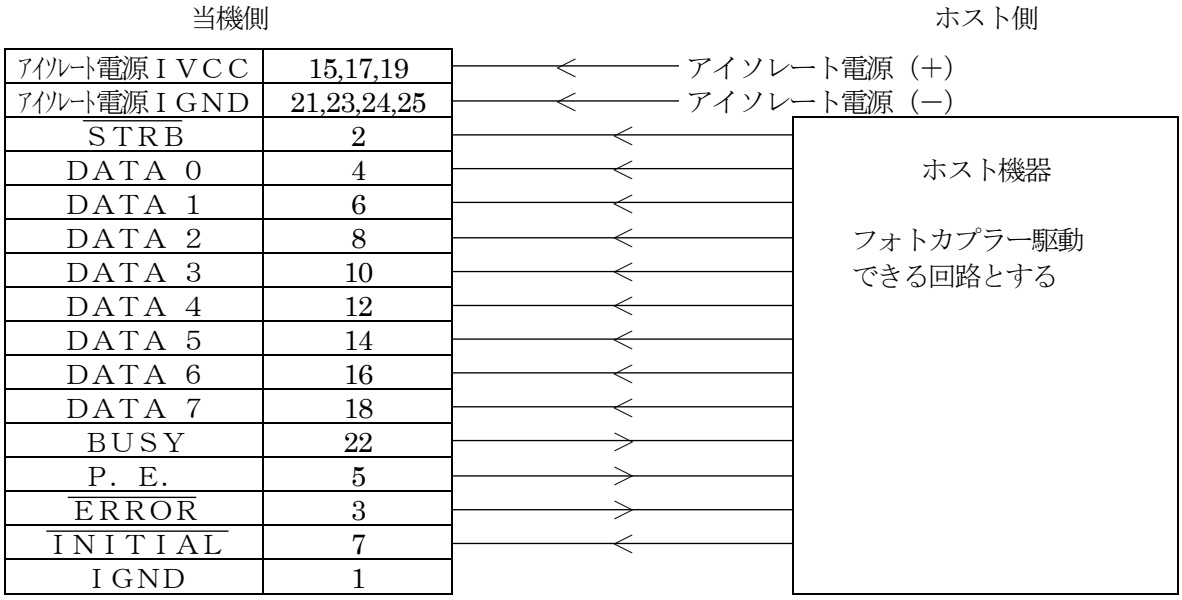
2) シリアルにて使用時



当機からのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種もありますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行ってください。
Ｐ．Ｅ．や ERROR 等の信号は他のＩ／Ｏポートで確認します。

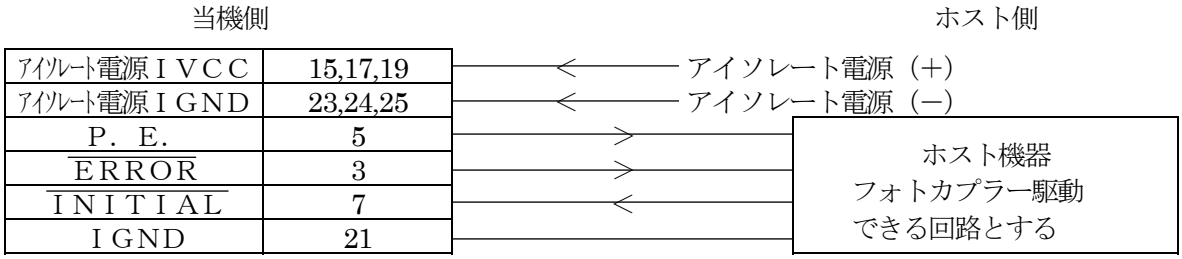
２．アイソレート仕様にて使用

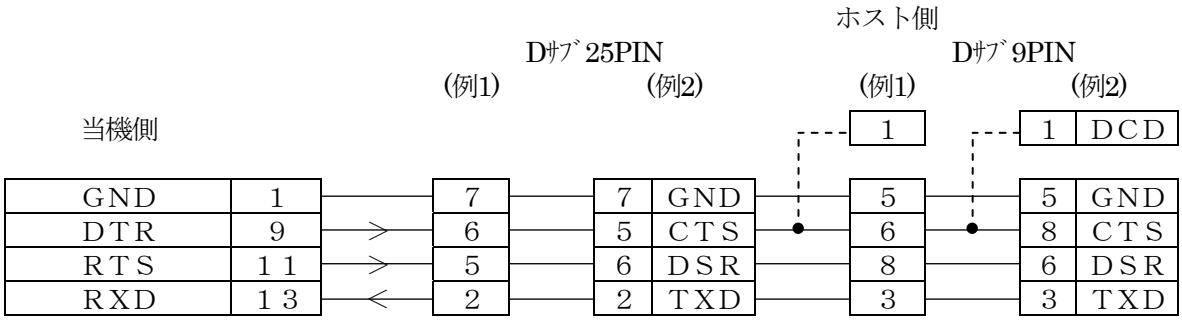
1)パラレルにて使用時



GND　SELECTスイッチはＩ−GND側とする

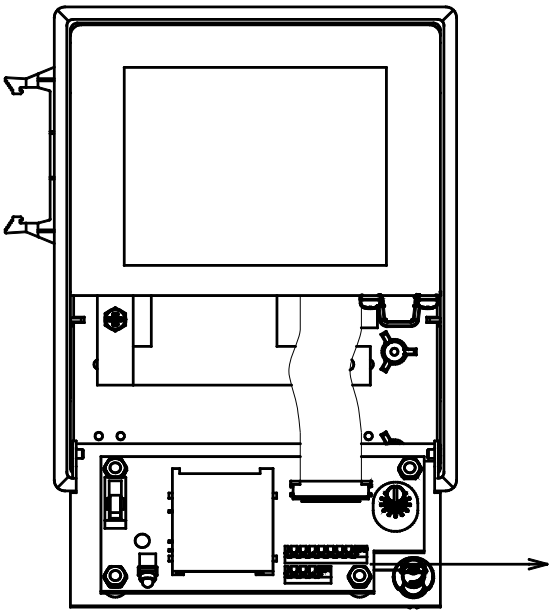
2)シリアルにて使用時



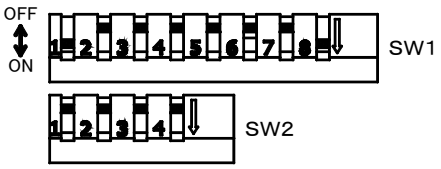


当機からのＤＴＲとＲＴＳをホスト側のＤＳＲ、ＣＴＳに接続する部分が異なります。
ホスト側の信号でオープン（未接続）でも動作可能の機種も有りますが、上記以外の信号で処理しなければならないものがあれば処理を行ってください。
INITIAL信号を使用しない場合は、アイソレート電源は必要ありません。
GND SELECT スイッチは必ずＬ−GND側にしてください。

□　ディップスイッチの設定



ディップスイッチ詳細図



出荷時の設定

SW1	機　　能	ON	OFF
1	CR処理	表示しない	表示する
2	データ語長	7ビット	8ビット
3	パリティチェック	有り	無し
4	パリティ選択	奇数	偶数
5	ボーレート	右表参照	
6			
7	HEXダンプ	有り	無し
8	文字間ドット数	0	4

5	6	ボーレート（bps）
ON	ON	9600
OFF	ON	4800
ON	OFF	2400
OFF	OFF	1200

SW2	機　　能	ON	OFF
1	メンテナンス	実行	通常
2	拡張子	CSV	BIN
3	表示初期方向	テキスタ	リスタ
4			

注1)スイッチの操作はピンセット等を使用してください。
注2)スイッチの設定は必ず電源を切った状態で行ってください。

□　機能説明

１．SW1-1 ＣＲ処理
表示改行コードの処理が異なります。
ＯＦＦ　：ＣＲのみで表示します。
ＯＮ　　：ＣＲのみでは表示しません。
詳細は □ 制御コード解説のＣＲを参照してください。

２．SW1-2～4 データ語長、パリティチェック、パリティ指定
インターフェースがシリアル時に使用します。
通信方法を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。
ストップビットについては、１ビット以上となります。

３．SW1-5,6 ボーレート
インターフェースがシリアル時に使用します。
通信速度を決めるものでホスト側と合わせる必要があります。

４．SW1-7 ＨＥＸダンプ
ＨＥＸダンプ有りに設定すると、外部より入力されたデータをそのままＨＥＸ（１６進）コードで表示します。
この機能を使用する事により 外部入力データのチェックを行う事が出来ます。
１ライン分のデータを受信した時点において、ＨＥＸダンプの表示を行います。
１ライン分以下の場合は、メニューキーを押す事により表示を行います。
ＨＥＸダンプ時は他の画面への移動はできません。

１Ｂ	４９	０１	１Ｂ	４５	３１	３２
３３	３４	３５	１８	４３	４１	４Ｅ
５３	４５	４Ｃ	０Ａ	３１	３２	３３
０Ｅ	３１	３２	３３	１４	１Ｂ	４Ｅ
３１	４１	４２	４３	０Ｅ	４１	４２
４３	１Ｂ	４Ｅ	３０	０Ａ	１Ｃ	２６
２３	３１	３０	２１	３０	２２	０Ｅ
２３	３１	３０	２１	３０	２２	１４
１Ｂ	４Ｅ	３１	２３	３１	３０	２１
３０	２２	０Ｅ	２３	３１	３０	２１
３０	２２	１Ｃ	２Ｅ	１Ｂ	４Ｅ	３０

1∧Ｖと早送りキーで画面が移動します。

５．SW1-8 文字間ドット数
文字と文字との間のスペース（桁間ドット数）を決めます。
ＯＮ／ＯＦＦにより１行に表示できる文字数が異なります。
ＯＮ　：文字間ドット数　０（漢字で２０文字の表示が可能）
ＯＦＦ：文字間ドット数　４（漢字で１６文字の表示が可能）

６．SW2-1 メンテナンス
プログラムの書き替えに使用します。
使用時必ずＯＦＦの通常側で使用してください。

７．SW2-2 拡張子選択
自動生成するファイルの拡張子を決めます。
自動生成する条件は操作説明書　□　ファイルの自動生成について　を参照してください。

８．SW2-3 表示初期方向
メモリーカード内のデータを表示する方向を決めます。
通常 OFF のリスタ側で使用してください。
ユーザー側が常にテキスタで使用している場合のみ ON 側のテキスタとしてください。
通信データ中に表示方向の指定があればその指定された表示方向となります。

□ バッファフル表示について

入力した表示データを表示するのには通常改行コード（０Ａｈ）を入力しますが、当表示器にはバッファフル表示機能があります。
これは、表示バッファに表示データが１行分入力されると自動的に表示するもので、改行コードを必要としないものです。
文字間スペース０ドットにおいて漢字１６×１６フォントの文字データを２０文字分入力すると、表示バッファの残りが０ドットになります。これを表示させるには改行コードを入力するか、２１文字目のデータを入力します。表示バッファに２１文字目をセットするスペースが無いので表示を開始し、２１文字目は次の行のデータとして記憶されます。

□ 受信バッファフルについて

当機のデータ受信バッファは１２８バイトです。
受信バッファフルとは、受信可能バイト数が１６バイト未満になってから３２バイト以上に増えるまでを言います。
受信バッファは、１２８バイトですがリングバッファ形式となっていますので受信したデータを順次処理していくことにより１２８バイト以上のデータが受信可能です。

□ アイソレート仕様でのデータ転送について

１．パラレルでの使用

アイソレート仕様の場合には$\overline{\text{ＡＣＫ}}$出力がありませんので、データ転送は必ずＢＵＳＹ出力が“ＬＯＷ”レベルである事を確認して転送してください。また、フォトカプラーを通じて入出力を行いますので、タイミングには充分な余裕をもって行ってください。
また表示を行わない待機時には、フォトカプラーの制限抵抗による発熱を低くする為、フォトカプラーに電流を流さない状態にしてください。

２．シリアルでの使用

ＧＮＤ　ＳＥＬＥＣＴスイッチは、Ｌ－ＧＮＤ側にしてください。
シリアル通信時のＧＮＤは内部のロジックＧＮＤです。
ＲＳ－２３２Ｃの回路そのものは絶縁されておりませんので注意してください。

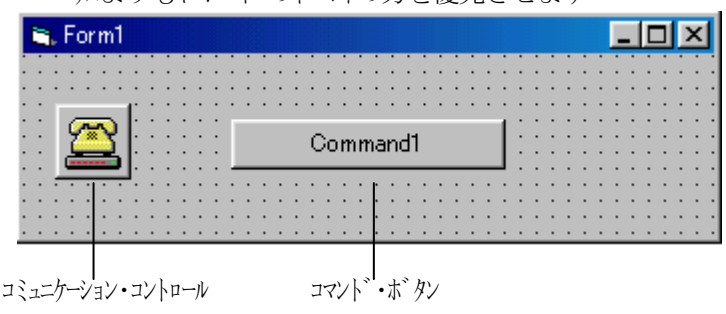
□ Visual Basic(Ver 5.0/6.0)による表示サンプルプログラム

次のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑは、"ナダ電子プリンタ"という漢字を１行と"NADA PRINTER"という ANK 文字列を１行表示します。
このﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑを実行するには、まずｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝｺﾝﾄﾛｰﾙとｺﾏﾝﾄﾞﾎﾞﾀﾝを含むﾌｫｰﾑﾓｼﾞｭｰﾙのｺｰﾄﾞｴﾃﾞｨﾀｳｨﾝﾄﾞｳに下のｺｰﾄﾞを記述します。次に、F5 ｷｰを押して実行し、ｺﾏﾝﾄﾞﾎﾞﾀﾝをｸﾘｯｸします。
(注意) 漢字の表示をサポートしていないプリンタには漢字コードを送信しない(①～③行を削除する)で下さい。

```
Private CanselSend As Boolean                          '[ESC]ｷｰで送信中止
Private Sub Command1_Click()
    Dim i As Integer, j As Integer                     'For 文ｶｳﾝﾀ
    Dim sendData As String                             '送信ﾃﾞｰﾀ

    MSComm1.Settings = "9600,n,8,1"                    'ﾎﾞｰﾚｰﾄ 9600bps、ﾊﾟﾘﾃｨ無し、ﾃﾞｰﾀ長８ﾋﾞｯﾄ、ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ１
    MSComm1.CommPort = 1                               'COMﾎﾟｰﾄの１を使用します
    MSComm1.PortOpen = True                            'COMﾎﾟｰﾄを開きます
    If (MSComm1.DSRHolding = False) Then               'ﾌﾟﾘﾝﾀの DTR 信号がｵﾌなら送信を中止します
        End
    End If
    sendData = Chr$(&H1B&) & Chr$(&H40&)               'ﾌﾟﾘﾝﾀの初期化
    sendData = sendData & Chr$(&H1C&) & Chr$(&H26&)    '漢字ﾓｰﾄﾞ指定
    sendData = sendData & Chr$(&H25&) & Chr$(&H57&) & Chr$(&H25&) & Chr$(&H6A&)
    sendData = sendData & Chr$(&H25&) & Chr$(&H73&) & Chr$(&H25&) & Chr$(&H3F&)
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)                   '表示動作
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)                   '１ﾗｲﾝ改行
    sendData = sendData & Chr$(&H1C&) & Chr$(&H2E&)    '漢字ﾓｰﾄﾞ解除
    sendData = sendData & "NADA PRINTER"
    sendData = sendData & Chr$(&HD&)                   '表示動作
    sendData = sendData & Chr$(&HA&)                   '１ﾗｲﾝ改行
    For i = 1 To Len(sendData)
        Do While MSComm1.OutBufferCount <> 0           '送信ﾊﾞｯﾌｧが空になるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then                '[ESC]ｷｰで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        Do While MSComm1.DSRHolding = False            'ﾌﾟﾘﾝﾀの DTR 信号がｵﾝになるのを待ちます
            DoEvents
            If (CanselSend = True) Then                '[ESC]ｷｰで中止します
                Exit For
            End If
        Loop
        MSComm1.Output = Mid$(sendData, i, 1)          '１文字ずつ送信します
    Next i
    MSComm1.PortOpen = False                           'COMﾎﾟｰﾄを閉じます
End Sub
Private Sub Form_KeyDown(KeyCode As Integer, Shift As Integer)
    If (KeyCode = vbKeyEscape) Then                    '[ESC]ｷｰを押す
        CanselSend = True
    End If
End Sub
Private Sub Form_Load()
    Form1.KeyPreview = True                            'ﾏｳｽよりもｷｰﾎﾞｰﾄﾞのｲﾍﾞﾝﾄの方を優先させます
End Sub
```

※ｺﾐｭﾆｹｰｼｮﾝ・ｺﾝﾄﾛｰﾙは、Visual Basic の[ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ(P)]ﾒﾆｭｰの[ｺﾝﾎﾟｰﾈﾝﾄ(O)]をｸﾘｯｸし、“ｺﾝﾄﾛｰﾙ”にある“Microsoft Comm Control”をﾁｪｯｸする事で使用できる様になります。



□　動作しない時について

１．全般

1)電源を入れても全く動作しない
①配線（電源関係）の確認。
②電源電圧の確認。
③$\overline{\text{ＩＮＩＴＩＡＬ}}$信号を使用している場合には信号レベルの確認。

2)テスト表示はするが受信データを表示しない
①パラレル仕様では$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$信号の確認。
②シリアル仕様では通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認。

２．表示内容に関して

1)文字が抜ける
①パラレル仕様では、ＢＵＳＹ信号を確認して転送しているかを確認。
②シリアル仕様では、ＤＴＲ信号を確認して転送しているかを確認
また、ＤＴＲを確認するタイミングに誤りがないかを確認。
③シリアル仕様では、ＤＴＲ信号の配線を確認。

2)文字が化ける（表示内容が転送データと異なる）
①パラレル仕様では、ＤＡＴＡ０－７の配線を確認。
②シリアル仕様では、通信プロトコル、データ転送速度が合っているかを確認。

3)同じ文字を２～３度表示する
①パラレル仕様では、$\overline{\text{ＳＴＲＢ}}$信号が同一データに対して複数回入力していないかを確認。

4)表示が不鮮明
①コントラスト調整つまみを回して調整してください。

□　ＴＰ－１１３２との互換性について

１．動作モード指定ディップスイッチについて

ＴＰ－１１３２とは、設定用ディップスイッチの内容が異なっております。
次の互換表を参考にして設定してください。

表１　ＴＰ－１１３２　ＤＩＰ　ＳＷ２　互換表

ＴＰ－１１３２			ＬＤ－３５Ｑ
SW2-1	ON	パラレル	設定不要
	OFF	シリアル	
SW2-2	ON	未使用	設定不要
	OFF	未使用	
SW2-3	ON	HEX ダンプ　無し	SW1-7-OFF
	OFF	HEX ダンプ　有り	SW1-7-ON
SW2-4	ON	文字間 0 ドット	SW1-8-ON
	OFF	文字間 4 ドット	SW1-8-OFF

表２　ＴＰ－１１３２　ＤＩＰ　ＳＷ１　プロトコル互換表

ＴＰ－１１３２			ＬＤ－３５Ｑ
SW1-1	ON	データ長 7bit	SW1-2-ON
	OFF	データ長 8bit	SW1-2-OFF
SW1-2	ON	ストップビット 1bit	設定不要
	OFF	ストップビット 2bit	
SW1-3	ON	パリティ無し	SW1-3-OFF
	OFF	パリティ有り	SW1-3-ON
SW1-4	ON	パリティ奇数	SW1-4-ON
	OFF	パリティ偶数	SW1-4-OFF
SW1-5		ボーレート	表３参照
SW1-6			
SW1-7			
SW1-8	ON	未使用	設定不要
	OFF	未使用	

表３　ＴＰ－１１３２ボーレート互換表

ＴＰ－１１３２				ＬＤ－３５Ｑ	
SW1-5	SW1-6	SW1-7	ﾎﾞｰﾚｰﾄ(bps)	SW1-5	SW1-6
ON	ON	ON	150	使用不可	
OFF	ON	ON	300		
ON	OFF	ON	600		
OFF	OFF	ON	1200	OFF	OFF
ON	ON	OFF	2400	ON	OFF
OFF	ON	OFF	4800	OFF	ON
ON	OFF	OFF	9600	ON	ON
OFF	OFF	OFF	空き	設定不要	

注意)LD-35Q を TP-1132 の互換機として使用される場合は、SW1-1 は ON 側で使用してください。
LD-35Q を TP-289A の互換機として使用される場合は、8 極のディップスイッチ（SW1）を同じ設定としてください。

２．仕様の相違

内　　容	ＴＰ－１１３２	ＴＰ－２８９Ａ	ＬＤ－３５Ｑ
ヘッド種類	シリアルヘッド	ラインヘッド	――――
１ラインドット数	320	320(総ドット数384)	320
ドット密度	横0.175㎜ 縦0.21㎜	横0.125㎜ 縦0.25㎜	
フォント構成(漢字)	16×16	16×32	16×16
文字寸法(幅×高さ)	2.4㎜×3.4㎜	2㎜×4㎜	
印字速度(行/秒)　注1	約 1.5	約 1.9	――――
寿命	50万行	200万行	――――
待機時電流　注2	約 52㎃	約 55㎃	
印字時平均電流　注3	約 1.6Ａ	約 1.6Ａ	
印字時ピーク電流　注3	約 3.3Ａ	約 3.0Ａ	
突入電流　注4	約 7.6Ａ	約 5.0Ａ	
ＥＲＲＯＲ信号	テスト印字時に出力せず使用温度範囲外で出力	テスト印字時に出力するヘッド温度監視用サーミスタの断線で出力	テスト表示時に出力
その他　ロール紙記録紙の中心位置	-- ケースの中心とのずれ 9㎜	ドロップイン方式 ケースの中心とのずれ 3㎜	――――

注1)比較のために１秒間の印字行数で表示。印字はテスト印字で実施。
注2)待機時とはプリンタ単体で記録紙がセットされている状態です。
注3)印字時平均電流はＴＰ－２８９Ａでは印字率25%、ＴＰ－１１３２では印字率50%
　　印字時ﾋﾟｰｸ電流はＴＰ－２８９Ａでは印字率50%、ＴＰ－１１３２では印字率100%です。
注4)入力コンデンサの値はＴＰ－２８９Ａでは1000μF、ＴＰ－１１３２では2200μＦです。

３．制御コードの相違

	ＴＰ－１１３２	ＴＰ－２８９Ａ	ＬＤ－３５Ｑ
改行ピッチ指定 ＥＳＣ　３　〈ｎ〉	改行ピッチをスキップ単位で指定	擬似的に制御	←
改行ピッチ指定 ＥＳＣ　Ａ　〈ｎ〉	改行ピッチをドット単位で指定	擬似的に制御	←
２重文字指定 ＥＳＣ　Ｇ	重ね書き（強調表示）指定	無し	←
２重文字解除 ＥＳＣ　Ｈ	重ね書き（強調表示）解除	無し	←
双方向表示補正 ＥＳＣ　－　〈ｎ〉	双方向表示のずれを補正	無し	←

□　ＴＰ－１０２ＫＡとの互換性について

１．動作モード指定ディップスイッチについて

ＴＰ－１０２ＫＡとは、設定用ディップスイッチの内容が異なっております。
次の互換表を参考にして設定してください。

表１　ＴＰ－１０２ＫＡ　ＤＩＰ　ＳＷ　互換表

ＴＰ－１０２ＫＡ			ＬＤ－３５Ｑ
SW1	ON	印字分割 3	設定不要
	OFF	印字分割 2	
SW2	ON	文字間 0dot	SW1-8 ON
	OFF	文字間 4dot	SW1-8 OFF
SW3	ON	HEX ダンプ　無し	SW1-7 OFF
	OFF	HEX ダンプ　有り	SW1-7 ON
SW4		インターフェイス	表２参照
SW5			
SW6			
SW7		ボーレート	表３参照
SW8			

表２　ＴＰ－１０２ＫＡ　インターフェイス互換表

ＴＰ－１０２ＫＡ				ＬＤ－３５Ｑ		
SW4	SW5	SW6	入力指定/ﾌﾟﾛﾄｺﾙ	SW1-2	SW1-3	SW1-4
OFF	OFF	OFF	パラレル	設定不要		
ON	OFF	OFF	パラレル	設定不要		
OFF	ON	OFF	パラレル	設定不要		
ON	ON	OFF	シリアル 7bit ＋偶数パリティ	ON	ON	OFF
OFF	OFF	ON	シリアル 7bit ＋奇数パリティ	ON	ON	ON
ON	OFF	ON	シリアル 8bit ＋パリティ無し	OFF	OFF	不要
OFF	ON	ON	シリアル 8bit ＋偶数パリティ	OFF	ON	OFF
ON	ON	ON	シリアル 8bit ＋奇数パリティ	OFF	ON	ON

表３　ＴＰ－１０２ＫＡボーレート互換表

ＴＰ－１０２ＫＡ			ＬＤ－３５Ｑ	
SW7	SW8	ﾎﾞｰﾚｰﾄ(bps)	SW1-5	SW1-6
OFF	OFF	1200	OFF	OFF
ON	OFF	2400	ON	OFF
OFF	ON	4800	OFF	ON
ON	ON	9600	ON	ON

注意)LD-35Q をTP-102KA の互換機として使用される場合は、SW1-1 をOFF にして使用してください。

２．仕様の相違

内　　容	ＴＰ－１０２ＫＡ	ＬＤ－３５Ｑ
動作湿度	10%～80%RH（非結露。但し 80%は 34℃を前提としこれを越えると 45℃では 50%RH とする。）	35%～80%RH（非結露。但し80%は34℃を前提としこれを越える 40℃では 50%RH とする。）
印字速度(行/秒)	約 27 ㎜/s	約　　㎜/s
待機時電流　　注1	約 65 ㎃	約　　㎃
印字時平均電流　注2	約 3.0 A	約　　A
印字時ピーク電流	約 6.0 A	約　　A
質量	約 350 g	約　　g
ＥＲＲＯＲ信号	テスト印字時に出力せず	テスト表示時に出力する
受信バッファフル容量	64K バイト	128 バイト

注1)比較のために１秒間の印字行数で表示。表示はテスト表示で実施。
注2)待機時とはプリンタ単体で記録紙がセットされている状態です。

３．制御コードの相違

制御コード	ＴＰ－１０２ＫＡ	ＬＤ－３５Ｑ
バックスペース ＢＳ	無し	直前の入力データを削除
表示分割 ＤＳ２　Ｆ	表示分割を指定	なし
ANK 文字フォント指定 ＥＳＣ　ｈ	無し	ANK 文字のドットフォントを指定

□　制御コード一覧

名　　称	機　　能	参照ページ
ＢＳ	バックスペース	Ⅱ－３
ＣＡＮ	データ抹消	Ⅱ－３
ＣＲ	表示改行	Ⅱ－３
ＣＲ　　ＬＦ	表示改行	Ⅱ－３
ＤＣ４	横倍幅拡大解除	Ⅱ－３
ＦＦ	フォームフィード	Ⅱ－３
ＬＦ	表示改行	Ⅱ－４
ＳＯ	横倍幅拡大指定	Ⅱ－４
ＥＳＣ　３	改行ピッチ指定	Ⅱ－４
ＥＳＣ　@	初期化	Ⅱ－４
ＥＳＣ　Ａ	改行ピッチ指定	Ⅱ－４
ＥＳＣ　Ｂ	表示モード指定	Ⅱ－５
ＥＳＣ　Ｃ	ページ長指定	Ⅱ－５
ＥＳＣ　Ｇ	２重印字指定	Ⅱ－５
ＥＳＣ　Ｈ	２重印字解除	Ⅱ－５
ＥＳＣ　Ｉ	表示方向指定	Ⅱ－５
ＥＳＣ　Ｋ	ビットイメージ	Ⅱ－６
ＥＳＣ　Ｎ	縦倍幅拡大指定／解除	Ⅱ－６
ＥＳＣ　Ｓ	スクリプト指定	Ⅱ－６
ＥＳＣ　Ｔ	スクリプト解除	Ⅱ－６
ＥＳＣ　ｈ	ＡＮＫ文字フォント指定	Ⅱ－６
ＥＳＣ　ｗ	特殊文字指定／解除	Ⅱ－７
ＥＳＣ　－	双方向印字補正	Ⅱ－７
ＦＳ　　&	漢字モード指定	Ⅱ－７
ＦＳ　　.	漢字モード解除	Ⅱ－７
ＵＣ	外字登録	Ⅱ－７
ＵＥ	外字呼出	Ⅱ－７

初期値表

横倍幅、縦倍幅指定	すべて解除
表示モード指定	黒表示
ページ長指定	６６行
文字間スペース量	ディップスイッチの指定による
行間スペース量	４ドット
表示方向指定	リスタ表示
スクリプト指定	解除
特殊文字指定	解除
漢字モード指定	解除
ＡＮＫ文字フォント指定	１６×１６ドットフォント

□ 制御コード解説

ＢＳ

〔名　称〕　バックスペース
〔コード〕　０８H
〔機　能〕　ＢＳコードを入力する直前の入力データ（１データ）を抹消します。
（ＣＲ、ＬＦ等の制御コマンドは無効です）

ＣＡＮ

〔名　称〕　データ抹消
〔コード〕　１８H
〔機　能〕　ページバッファ内のデータを抹消します。

ＣＲ

〔名　称〕　表示改行
〔コード〕　０DH
〔機　能〕　ディップスイッチの設定が『表示する』の場合
表示バッファ内にデータが無い場合には動作せず、データがある場合には１行分の表示を開始し指定されている行間ピッチ分を改行します。
バッファフル表示機能のため桁数分のデータを入力される時は、当コードの入力は必要ありません。（１行分のデータが入力された時点で、自動的に表示を開始します。）
ディップスイッチの設定が『表示しない』の場合
表示バッファ内にデータが無い場合には動作せず、データがある場合には次の表示用データを表示バッファの先頭位置とする設定をします。
従って、当コードでは表示を行いません。ただし表示データが１行を越える場合は、バッファフル表示機能のため表示動作を行います。
次のデータ転送では表示バッファに１２３ＸＹＺアイウとセットされます。

１２３ [ＣＲ]　→次の表示データは左端位置にプリセットされます
△△△ＸＹＺ [ＣＲ]
△△△△△△アイウ [ＣＲ]
△はスペースコードを示す。
△の位置に通常の文字が入力されると重ね書きされます。

ＣＲ　ＬＦ

〔名　称〕　表示改行
〔コード〕　０DH　０AH
〔機　能〕　データがない場合には 改行のみ行います。
データがある場合には 表示、改行を行います。

ＤＣ４

〔名　称〕　横倍幅拡大解除
〔コード〕　１４H
〔機　能〕　ＳＯによる横倍幅拡大指定を解除します。

ＦＦ

〔名　称〕　フォームフィード

〔コード〕　０Ｃ$_{H}$

〔機　能〕　表示後、指定ページ長に従って次のページの先頭位置まで連続改行します。

〔注　意〕　ＴＰ－１１３２，ＴＰ－２８９Ａとの制御コード互換性のため入力は可能ですが、当機では無視され、改ページの機能はありません。

ＬＦ

〔名　称〕　改行

〔コード〕　０Ａ$_{H}$

〔機　能〕　表示バッファ内にデータがない場合には改行のみ行い、データがある場合には表示、改行を行います。

ＳＯ

〔名　称〕　横倍幅拡大指定

〔コード〕　０Ｅ$_{H}$

〔機　能〕　以後受信した英数、カナ文字、漢字を横倍幅拡大して表示します。
ＤＣ４、ＬＦ、ＦＦコードにより解除されます。

ＥＳＣ　３

〔名　称〕　改行ピッチ指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　３３$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　改行ピッチをステップ単位で指定します。
０１$_{H}$ ≦〈ｎ〉≦ ＦＦ$_{H}$
ＴＰ－１１３２との互換性はありませんが極力ＴＰ－１１３２に近いピッチにしています。
入力されたステップ数はドット数に変更されます。２２ステップ未満の場合は、１６ドット、これを越える時は ２２ステップ分減じた値とし、その１／２を表示後の送りドット数としています。
本コード入力時にページ先頭位置となります。

〔 例 〕　１Ｂ$_{H}$ ＋ ３３$_{H}$ ＋１Ａ$_{H}$ → ２６ステップ 送り
表示後 ２ドット 送りとなります。

ＥＳＣ　@

〔名　称〕　初期化

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　４０$_{H}$

〔機　能〕　プリンタを初期化し、各種設定を初期状態にします。
表示バッファ内のデータを抹消します。
外字登録データは、抹消せずにそのまま残ります。
本コード入力時にページ先頭位置となります。

ＥＳＣ　Ａ

〔名　称〕　改行ピッチ指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　４１$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　改行ピッチをドット単位で指定します。
０１$_{H}$ ≦〈ｎ〉≦ ＦＦ$_{H}$ まで指定可能です。
ＴＰ－１１３２との互換性のため １６ドット未満の場合は１６ドット､これを越える時は １６ドット 分減じた値とします。
本コード入力時にページ先頭位置となります。

〔 例 〕　１Ｂ$_{H}$ ＋ ４１$_{H}$ ＋ １４$_{H}$ → ２０ドット 送り
表示後 ４ドット 送りとなります。

ＥＳＣ　Ｂ

〔名　称〕　表示モード指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　４２$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　黒表示（白地に黒の表示）と抜き文字（黒字に白の抜き文字）を指定します。
〈ｎ〉＝３０$_{H}$ 又は ００$_{H}$ 抜き文字
〈ｎ〉＝３１$_{H}$ 又は ０１$_{H}$ 黒表示
電源投入時は黒表示となります。

ＥＳＣ　Ｃ

〔名　称〕　ページ長指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　４３$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　ページ長を〈ｎ〉行に指定します。
０１$_{H}$ ≦〈ｎ〉≦ ＦＦ$_{H}$
本コードを入力時にページ先頭位置になります。
電源投入時は６６行です。

〔注　意〕　ＴＰ－１１３２,ＴＰ－２８９Ａとの制御コード互換性のため入力は可能ですが、当機では無視され、改ページの機能はありません。

ＥＳＣ　Ｇ

〔名　称〕　２重印字指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　４７$_{H}$

〔注　意〕　ＴＰ－１１３２,ＴＰ－２８９Ａとの制御コード互換性のため入力は可能ですが、当機では無視されます。

ＥＳＣ　Ｈ

〔名　称〕　２重表示解除

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　４８$_{H}$

〔注　意〕　ＴＰ－１１３２,ＴＰ－２８９Ａとの制御コード互換性のため入力は可能ですが、当機では無視されます。

ＥＳＣ　Ｉ

〔名　称〕　表示方向指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　４９$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　表示方向（リスタ、テキスタ）を指定します。
〈ｎ〉＝３０$_{H}$ 又は ００$_{H}$ リスタ表示を指定します。
〈ｎ〉＝３１$_{H}$ 又は ０１$_{H}$ テキスタ表示を指定します。
同一行に混在は出来ません。
現在と異なる方向を指定すると画面を消去し、次のデータを指定された方向に表示します。
電源投入時は リスタ表示です。

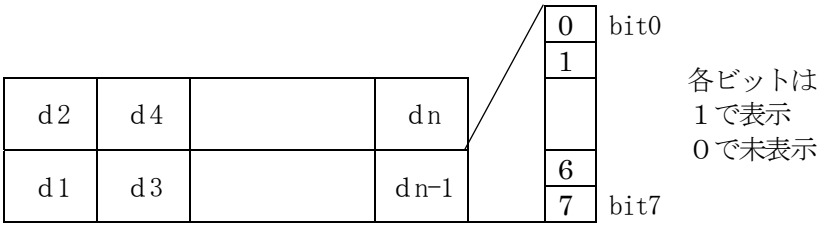
１０時１５分－－－ １０時１６分－－－ １０時１７分－－－ １０時１８分－－－ １０時１９分－－－ １０時２０分－－－ １０時２１分－－－ １０時２２分－－－ １０時２３分－－－ １０時２４分－－－ １０時２５分－－－	１０時２５分－－－ １０時２４分－－－ １０時２３分－－－ １０時２２分－－－ １０時２１分－－－ １０時２０分－－－ １０時１９分－－－ １０時１８分－－－ １０時１７分－－－ １０時１６分－－－ １０時１５分－－－
1∧∨と早送りキーで画面が移動します。	1∧∨と早送りキーで画面が移動します。
リスタ表示	テキスタ表示

ＥＳＣ　Ｋ

〔名　称〕　ビットイメージ

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　４Ｂ$_{H}$　〈ｎ１〉〈ｎ２〉〈ｄ１〉…〈ｄｎ〉

〔機　能〕　ビットイメージで入力されたグラフィックのデータを表示します。
〈ｎ１〉〈ｎ２〉はビットイメージ数を指定します。
〈ｎ１〉〈ｎ２〉＝〈００$_{H}$〉〈００$_{H}$〉の時は無視します。
指定されたデータ数を受信するかバッファフルになると表示します。
１カラムは２バイトで構成され、データ数は必ず偶数にしてください。



〔　例　〕　３２０カラムのビットイメージデータを表示する場合ビットイメージデータ数は６４０（０２８０$_{H}$）バイトで
〈ｎ１〉＝ ８０$_{H}$ 〈ｎ２〉＝ ０２$_{H}$ を入力します。
１Ｂ$_{H}$ ＋ ４Ｂ$_{H}$ ＋ ８０$_{H}$ ＋ ０２$_{H}$ ＋ ｄ１＋ｄ２ … ｄ６４０

ＥＳＣ　Ｎ

〔名　称〕　縦倍幅拡大指定／解除

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　４Ｅ$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　英数 カナ文字、漢字の縦倍幅拡大の指定、解除を行います。
〈ｎ〉＝３０$_{H}$ 又は ００$_{H}$ 縦倍幅拡大を解除します。
〈ｎ〉＝３１$_{H}$ 又は ０１$_{H}$ 縦倍幅拡大を指定します。
現在と異なる指定の場合に、表示バッファ内にデータがある場合は表示、改行を行います。（同一行に通常文字高さとの混在は出来ません）
ページ長の管理では、２行分の表示として処理します。

ＥＳＣ　Ｓ

〔名　称〕　スクリプト

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　５３$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　〈ｎ〉＝３０$_{H}$ 又は ００$_{H}$　スーパースクリプトを指定
この後に入力される数字のデータを文字の上部に表示します。
〈ｎ〉＝３１$_{H}$ 又は ０１$_{H}$　サブスクリプトを指定
この後に入力される数字のデータを文字の下部に表示します。

ＥＳＣ　Ｔ

〔名　称〕　スクリプト解除

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　５４$_{H}$

〔機　能〕　スクリプトの指定を解除します。

ＥＳＣ　ｈ

〔名　称〕　ＡＮＫ文字フォントの指定

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　６８$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　１バイトで指定するＡＮＫ文字のドットフォントを指定します。
〈ｎ〉＝３０$_{H}$ 又は ００$_{H}$　　１６×１６ドットフォントを指定します。
〈ｎ〉＝３１$_{H}$ 又は ０１$_{H}$　　８×１６ドットフォントを指定します。
電源投入時は １６×１６ドットフォントが指定されます。

ＥＳＣ　ｗ

〔名　称〕　特殊文字指定／解除

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　７７$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　〈ｎ〉＝３０$_{H}$ 又は ００$_{H}$　特殊文字の指定を解除します。
〈ｎ〉＝３１$_{H}$ 又は ０１$_{H}$　フランス文字コード指定。
〈ｎ〉＝３２$_{H}$ 又は ０２$_{H}$　スウェーデン文字コード指定。
各コードの内容は特殊文字コードを参照してください。

ＥＳＣ　－

〔名　称〕　双方向印字補正

〔コード〕　１Ｂ$_{H}$　２Ｄ$_{H}$　〈ｎ〉

〔機　能〕　双方向印字のズレを補正します。
００$_{H}$≦〈ｎ〉≦０８$_{H}$

〔注　意〕　ＴＰ－１１３２，ＴＰ－２８９Ａとの制御コード互換性のため入力は可能ですが、当機では無視されます。

ＦＳ　＆

〔名　称〕　漢字モード指定

〔コード〕　１Ｃ$_{H}$　２６$_{H}$

〔機　能〕　漢字モードを指定します。
以後、漢字コード２バイトで１文字となります。
半角ＡＮＫのコードを指定した場合には自動的に文字間隔をつめます。

ＦＳ　．

〔名　称〕　漢字モード解除

〔コード〕　１Ｃ$_{H}$　２Ｅ$_{H}$

〔機　能〕　漢字モードを解除します。

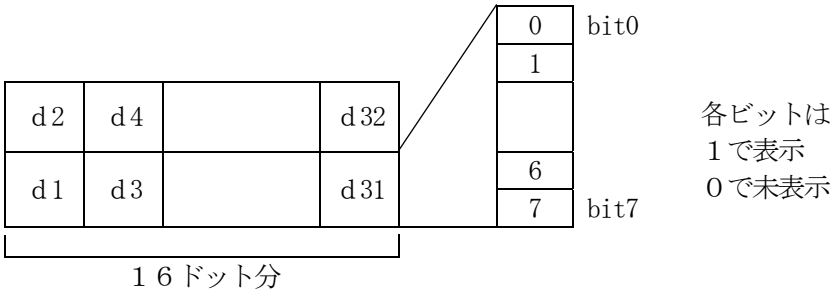
UC

〔名　称〕　外字登録

〔コード〕　１Ｅ$_H$　〈ｄ１〉 … 〈ｄ３２〉

〔機　能〕　ユーザが任意の文字を作る事が出来ます。

１Ｅ$_H$ に続いて３２バイトのデータを送り、文字を作成します。



登録は１文字のみで、フォントの基本形は１６×１６ドットです。

UE

〔名　称〕　外字呼出

〔コード〕　１Ｆ$_H$

〔機　能〕　登録した外字を呼び出します。

ＤＣ１　Ｆ

〔名　称〕　ファイル操作

〔コード〕　１１$_H$　４６$_H$　〈m〉〈ｎ１〉～〈ｎ１１〉〈ｓ１〉～〈ｓ４〉〈ｄ１〉～〈ｄｎ〉

〔機　能〕　ファイルを作成します。

1)〈m〉は動作モードを示します。

〈m〉＝‘o’６Ｆ$_H$　指定ファイルに上書きします。
ファイルサイズは〈ｓ１〉～〈ｓ４〉となります。

〈m〉＝‘w’７７$_H$　指定ファイルに追記します。
ファイルサイズはファイルが存在する場合は
現サイズ＋〈ｓ１〉～〈ｓ４〉となります。
存在しない場合は〈ｓ１〉～〈ｓ４〉となります。

‘o’‘w’以外を指定した場合、次のデータは通常のデータとして処理されます。

2)〈ｎ１〉～〈ｎ１１〉はファイル名を指定します。

ファイルが存在しない場合は作成します。

ファイル名は８バイト、拡張子は３バイトで指定します。

８バイトに満たない名前を指定する場合は、残りをスペースで埋めて下さい。

ファイル名と拡張子の間のコンマ［.］は不要です。

ファイル名に使用できる文字は

半角数字（‘0’～‘9’）３０$_H$～３９$_H$

半角大英字（‘A’～‘Z’）４１$_H$～５Ａ$_H$

記号

！（２１$_H$）	＃（２３$_H$）	＄（２４$_H$）	％（２５$_H$）	＆（２６$_H$）
’（２７$_H$）	（（２８$_H$）	）（２９$_H$）	―（２Ｄ$_H$）	@（４０$_H$）
^（５Ｅ$_H$）	_（５Ｆ$_H$）	｛（７Ｂ$_H$）	｝（７Ｄ$_H$）	

次のファイル名は作成できません。

CON, AUX, COM1, COM2, COM3, COM4, COM5, COM6, COM7, COM8, COM9, LPT1, LPT2, LPT3, LPT4, LPT5, LPT6, LPT7, LPT8, LPT9, PRN, NUL

及びＬＤ－３５Ｑが自動作成する DATA_ で始まる名称。

ファイル名の規則に違反した場合、次のデータは通常のデータとして処理されます。

例 1) ファイル名「1234-PRN.DAT」の場合

31H 32H 33H 34H 2DH 50H 52H 4EH 44H 41H 54H

例 2) ファイル名「TEST.C」の場合

54H 45H 53H 54H 20H 20H 20H 20H 43H 20H 20H

3)〈ｓ１〉～〈ｓ４〉はデータ量を指定します。

１≦〈ｓ１〉〈ｓ２〉〈ｓ３〉〈ｓ４〉≦３２７６８

０１$_{H}$≦〈ｓ１〉〈ｓ２〉〈ｓ３〉〈ｓ４〉≦０００８０００$_{H}$

データ量が上記範囲外の場合､次のデータは通常のデータとして処理されます。

4)〈ｄ１〉～〈ｄｎ〉はファイル化するデータです。

3) で指定したデータ量のデータを入力します。

例) ファイル名［SAMPLE.CSV］で
データ量が３０バイトの右表の
ＣＳＶファイルを作成する場合。

Ｎｏ１	１００ｇ
Ｎｏ２	５５０ｇ
Ｎｏ３	４３０ｇ

11H 46H 77H	DC1 F w
53H 41H 4DH 50H 4CH 45H 20H 20H 43H 53H 56H	SAMPLE CSV
00H 00H 00H 1EH	30 バイト
4EH 6FH 31H 2CH 31H 30H 30H 67H 0DH 0AH	No1,100gCRLF
4EH 6FH 32H 2CH 35H 35H 30H 67H 0DH 0AH	No2,550gCRLF
4EH 6FH 33H 2CH 34H 33H 30H 67H 0DH 0AH	No3,430gCRLF

〔注　意〕

1)コード受信後に書き込みモードに入り、メモリーカードに通電します。
（扉内側の赤色注意ランプが点灯します）
必要なデータ量を受信、書き込みするまで通電します。
この間メモリーカードの脱着はできません。
たとえば１Ｋバイトの容量のファイル作成において１時間でデータ転送する場合、転送開始後１時間はメモリーカードの脱着はできません。

2)必要なデータ量を受信できずに電源が切れるとパソコンでメモリーカードを読み出す時にファイルが破損していると認識される場合があります。できるだけ短時間で終了するデータ転送プログラムを作成してください。

3)追記コード（‘w’）を使用した場合、３２Ｋバイト以上のファイルの作成は可能です。（特に制限は設けていません）
ただしＬＤ－３５Ｑで作成したファイルの確認は先頭から３２Ｋバイトのみです。それ以上は付属 Toolkit のアプリケーションソフトで確認してください。

□　シフトＪＩＳ漢字指定

漢字を印字させる場合には通常　[ＦＳ]+[&]　により漢字モード指定とし、ＪＩＳ第一、第二水準の２バイトコードにより漢字を印字しますが、シフトＪＩＳコードにより直接漢字コードを指定することが出来ます。（特殊文字、半角文字を除く）

例）“漢字”を印字する場合（□内の数字は１６進コードです）

① エスケープシーケンスでの設定

[１Ｃ] ＋ [２６] ＋ [３４] ＋ [４１] ＋ [３Ｂ] ＋ [７Ａ] ＋ [１Ｃ] ＋ [２Ｅ] ＋ [０Ａ]

ＦＳ＋&　“漢”　“字”　ＦＳ＋.　ＬＦ

② シフトＪＩＳコードでの設定

[８Ａ] ＋ [ＢＦ] ＋ [８Ｅ] ＋ [９Ａ] ＋ [０Ａ]

“漢”　“字”　ＬＦ

□　キャラクタ・コード表

コードは１６進数

ＳＰ：空白

下記以外のコードは全て無視されます。

				b7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1
				b6	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	1	1	1	1
				b5	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	1	1
				b4	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
b3	b2	b1	b0		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C	D	E	F
0	0	0	0	0	NUL		SP	0	@	P	‘	p			SP	ー	タ	ミ		×
0	0	0	1	1			!	1	A	Q	a	q			。	ア	チ	ム		円
0	0	1	0	2			”	2	B	R	b	r			「	イ	ツ	メ		年
0	0	1	1	3			#	3	C	S	c	s			」	ウ	テ	モ		月
0	1	0	0	4		DC4	$	4	D	T	d	t			、	エ	ト	ヤ		日
0	1	0	1	5			%	5	E	U	e	u			・	オ	ナ	ユ		時
0	1	1	0	6			&	6	F	V	f	v			ヲ	カ	ニ	ヨ		分
0	1	1	1	7			’	7	G	W	g	w			ァ	キ	ヌ	ラ		秒
1	0	0	0	8	BS	CAN	（	8	H	X	h	x			ィ	ク	ネ	リ		〒
1	0	0	1	9			）	9	I	Y	i	y			ゥ	ケ	ノ	ル		市
1	0	1	0	A	LF		*	:	J	Z	j	z			ェ	コ	ハ	レ		区
1	0	1	1	B		ESC	+	;	K	[	k	{			ォ	サ	ヒ	ロ		町
1	1	0	0	C	FF	FS	,	<	L	¥	l	|			ャ	シ	フ	ワ		村
1	1	0	1	D	CR		−	=	M	]	m	}			ュ	ス	ヘ	ン		人
1	1	1	0	E	SO	UC	.	>	N	^	n	―			ョ	セ	ホ	゛		▒
1	1	1	1	F		UE	／	?	O	_	o	SP			ッ	ソ	マ	゜		SP

コード（HEX）	23	24	40	5B	5C	5D	5E	60	7B	7C	7D	7E
フランス	#	$	à	°	ç	§	^	`	é	ú	è	¨
スウェーデン	#	▪	É	Ä	Ö	À	Ü	é	ä	ö	à	ü

□　漢字コード表の見方

通常数字は、０，１，２，・・・７，８，９，１０，１１，１２・・・となりますが、当コード表では、
０，１，２，３，４，５，６，７，８，９，Ａ，Ｂ，Ｃ，Ｄ，Ｅ，Ｆ，１０，１１，１２・・・となります。
表１は、ひらがな部のコード表の一部ですが、「ぐ」は、シフトＪＩＳでは８２ＡＥ、ＪＩＳでは
２４３０と表します。
表１を理解しやすい様に表すと表２の様になり、「ず」は、シフトＪＩＳでは８２Ｂ８、ＪＩＳでは
２４３Ａと表すことがわかります。

＜表1＞

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
	８２ＡＥ ：	２４３０ ：	ぐ け げ こ ：	ご さ ざ し ：	じ す ず せ ：	ぜ そ ぞ た ：

＜表２＞

ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	
８２ＡＥ	２４３０	ぐ
８２ＡＦ	２４３１	け
８２Ｂ０	２４３２	げ
８２Ｂ１	２４３３	こ
８２Ｂ２	２４３４	ご
８２Ｂ３	２４３５	さ
８２Ｂ４	２４３６	ざ
８２Ｂ５	２４３７	し
８２Ｂ６	２４３８	じ
８２Ｂ７	２４３９	す
８２Ｂ８	２４３Ａ	ず
８２Ｂ９	２４３Ｂ	せ
８２ＢＡ	２４３Ｃ	ぜ
８２ＢＢ	２４３Ｄ	そ
８２ＢＣ	２４３Ｅ	ぞ
８２ＢＤ	２４３Ｆ	た

これらのことにより、「神戸市東灘区」は表３の様になります。

＜表３＞

ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	
９０５Ｆ	３Ｆ４０	神
８ＣＣＢ	３８４Ｄ	戸
８Ｅ７３	３Ｂ５４	市
９３８Ｃ	４５６Ｃ	東
９３Ｅ５	４６６７	灘
８ＢＥ６	３６６８	区

漢字コード表　（ＪＩＳ第１水準）

	シフトJIS	ＪＩＳ	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９　Ａ　Ｂ	Ｃ　Ｄ　Ｅ　Ｆ
記号	８１３Ｆ	２１２０	、　。	，　．　・　：	；　？　！　゛	゜　´　｀　¨
	８１４Ｆ	２１３０	＾　￣　＿　ヽ	ヾ　ゝ　ゞ　〃	仝　々　〆　〇	―　—　‐　／
	８１５Ｆ	２１４０	＼　～　∥　｜	…　‥　‘　’	“　”　（　）	〔　〕　［　］
	８１６Ｆ	２１５０	｛　｝　〈　〉	《　》　「　」	『　』　【　】	＋　－　±　×
	８１８０	２１６０	÷　＝　≠　＜	＞　≦　≧　∞	∴　♂　♀　°	′　″　℃　￥
	８１９０	２１７０	＄　¢　£　％	＃　＆　＊　＠	§　☆　★　○	●　◎　◇
	８１９Ｅ	２２２０	◆　□　■	△　▲　▽　▼	※　〒　→　←	↑　↓　〓
英・数字	８２４Ｆ	２３３０	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９	
	８２５Ｆ	２３４０	Ａ　Ｂ　Ｃ	Ｄ　Ｅ　Ｆ　Ｇ	Ｈ　Ｉ　Ｊ　Ｋ	Ｌ　Ｍ　Ｎ　Ｏ
	８２６Ｆ	２３５０	Ｐ　Ｑ　Ｒ　Ｓ	Ｔ　Ｕ　Ｖ　Ｗ	Ｘ　Ｙ　Ｚ	
	８２８０	２３６０	ａ　ｂ　ｃ	ｄ　ｅ　ｆ　ｇ	ｈ　ｉ　ｊ　ｋ	ｌ　ｍ　ｎ　ｏ
	８２９０	２３７０	ｐ　ｑ　ｒ　ｓ	ｔ　ｕ　ｖ　ｗ	ｘ　ｙ　ｚ	
ひらがな	８２９Ｅ	２４２０	ぁ　あ　ぃ	いぅうぇ	えぉおか	がきぎく
	８２ＡＥ	２４３０	ぐけげこ	ごさざし	じすずせ	ぜそぞた
	８２ＢＥ	２４４０	だちぢっ	つづてで	とどなに	ぬねのは
	８２ＣＥ	２４５０	ばぱひび	ぴふぶぷ	へべぺほ	ぼぽまみ
	８２ＤＥ	２４６０	むめもゃや	ゅゆょよ	らりるれ	ろゎわ
	８２ＥＥ	２４７０	ゐゑをん			
カタカナ	８３３Ｆ	２５２０	ァアィ	イゥウェ	エォオカ	ガキギク
	８３４Ｆ	２５３０	グケゲコ	ゴサザシ	ジスズセ	ゼソゾタ
	８３５Ｆ	２５４０	ダチヂッ	ツヅテデ	トドナニ	ヌネノハ
	８３６Ｆ	２５５０	バパヒビ	ピフブプ	ヘベペホ	ボポマミ
	８３８０	２５６０	ムメモャヤ	ュユョヨ	ラリルレ	ロヮワ
	８３９０	２５７０	ヰヱヲン	ヴヵヶ		
ギリシア文字	８３９Ｅ	２６２０	Α　Β　Γ	Δ　Ε　Ζ　Η	Θ　Ι　Κ　Λ	Μ　Ν　Ξ　Ο
	８３ＡＥ	２６３０	Π　Ρ　Σ　Τ	Υ　Φ　Χ　Ψ	Ω	
	８３ＢＥ	２６４０	α　β　γ	δ　ε　ζ　η	θ　ι　κ　λ	μ　ν　ξ　ο
	８３ＣＥ	２６５０	π　ρ　σ　τ	υ　φ　χ　ψ	ω	
ロシア文字	８４３Ｆ	２７２０	А　Б　В	Г　Д　Е　Ё	Ж　З　И　Й	К　Л　М　Н
	８４４Ｆ	２７３０	О　П　Р　С	Т　У　Ф　Х	Ц　Ч　Ш　Щ	Ъ　Ы　Ь　Э
	８４５Ｆ	２７４０	Ю　Я			
	８４６Ｆ	２７５０	а　б　в	г　д　е　ё	ж　з　и　й	к　л　м　н
	８４８０	２７６０	о　п　р　с	т　у　ф　х	ц　ч　ш　щ	ъ　ы　ь　э
	８４９０	２７７０	ю　я			
	シフトJIS	ＪＩＳ	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９　Ａ　Ｂ	Ｃ　Ｄ　Ｅ　Ｆ

漢字コード表　（ＪＩＳ第２水準）

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
一	９８９Ｅ	５０２０	弋 丐 丕			
丨	９８９Ｅ	５０２０		个 丱		
丶	９８９Ｅ	５０２０		丶 丼		
丿	９８９Ｅ	５０２０			丿 乂 乖 乘	
乙	９８９Ｅ	５０２０				亂
亅	９８９Ｅ ９８ＡＥ	５０２０ ５０３０	舒			亅 豫 事
二	９８ＡＥ	５０３０	弍 于 亞	亟		
亠	９８ＡＥ	５０３０		亠 亢 亰	亳 亶	
人	９８ＡＥ ９８ＢＥ ９８ＣＥ ９８ＤＥ ９８ＥＥ ９９３Ｆ ９９４Ｆ	５０３０ ５０４０ ５０５０ ５０６０ ５０７０ ５１２０ ５１３０	仞 伋 仟 价 佩 佰 侑 佯 侔 倚 倨 倔 傴 假 會 偕 僉 僭 傳 儖 儕 儔 儚	伉 佚 估 佛 來 侖 侭 倪 倪 倥 倅 伜 修 偈 做 偺 僂 僖 僞 僥 儡 儺 儷 儼	从 仍 佝 佗 佇 佶 俟 俎 俘 俛 俶 倡 倩 倬 傚 傴 傀 傲 僣 僭 僮 價 儻	仄 仆 仂 仗 侈 侏 侘 佻 俑 俚 俐 俤 俾 俯 們 倆 傳 傴 傲 ↵ 僵 儉 儁 儂
儿	９９４Ｆ	５１３０			儿 兀 兒	兌 兎 兢 競
入	９９５Ｆ	５１４０	兩 兪			
八	９９５Ｆ	５１４０	兮 冀			
冂	９９５Ｆ	５１４０		冂 冏 冊 冉	冏 冑 冓 冕	
冖	９９５Ｆ ９９６Ｆ	５１４０ ５１５０	冩 冪			冖 冤 冦 冢
冫	９９６Ｆ	５１５０	冫 決	冱 冲 冰 況	冽 凅 凉 凛	
几	９９６Ｆ ９９８０	５１５０ ５１６０	凰			几 處 凩 凭
凵	９９８０	５１６０	凵 函			
刀	９９８０ ９９９０ ９９９Ｅ	５１６０ ５１７０ ５２２０	刄 刳 剔 剪 剴 辦	刋 刔 刎 刧 剩 剳 剿 剽	刪 刮 刳 刹 劍 劒 劔 劔	刱 剄 剋 剌 劈 劑 辨 段
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
力	９９９Ｅ ９９ＡＥ	５２２０ ５２３０	劬 劭 勸	劼 劵 勁 勍	勗 勞 勣 勳	勦 勠 勳 勵
勹	９９ＡＥ	５２３０	勹 匆 匈	匍 匐 匐 匏		
匕	９９ＡＥ	５２３０			匕	
匚	９９ＡＥ	５２３０			匚 匣 匯	匱 匳
匸	９９ＡＥ	５２３０				匸 區
十	９９ＢＥ	５２４０	卆 卅 世 卉	卍 準		
卜	９９ＢＥ	５２４０		卞		
卩	９９ＢＥ	５２４０		卩	卮 卯 卻 卷	
厂	９９ＢＥ ９９ＣＥ	５２４０ ５２５０	厥 厮 厩			厂 厖 厠 厦
厶	９９ＣＥ	５２５０	厶	參 篡		
又	９９ＣＥ	５２５０		雙 叟	曼 燮	
口	９９ＣＥ ９９ＤＥ ９９ＥＥ ９Ａ３Ｆ ９Ａ４Ｆ ９Ａ５Ｆ ９Ａ６Ｆ ９Ａ８０ ９Ａ９０	５２５０ ５２６０ ５２７０ ５３２０ ５３３０ ５３４０ ５３５０ ５３６０ ５３７０	呀 听 吭 吼 咒 呻 咀 呪 咫 哂 咤 唰 啀 啣 啌 喟 啻 啾 喘 嗤 嗔 嘔 嗷 噫 嚊 嚊 噬 嚼 囁 囃 囀	吮 吶 吩 吝 咄 咐 咆 哇 唪 啇 啕 哥 售 啜 啅 啖 啣 單 啼 喃 嘖 嗾 嗽 嘛 噪 嚆 嚀 嚊 囈 嚙 囑 囓	叮 叨 呎 咏 呵 咎 咢 咸 咥 咬 哦 唏 唔 哽 啗 唸 唳 唯 喻 喇 喨 嗚 嗹 噎 嗤 營 囹 嚏 嚏 嚥	叭 叭 吁 吽 呟 呱 呷 呰 哄 哈 咨 ⊠ 哮 哭 哺 哢 喙 喀 咯 喊 嗅 嗟 嗄 嗜 嘴 嘶 嘲 嘸 嚮 嚶 嚴 囂
口	９Ａ９０ ９Ａ９Ｅ	５３７０ ５４２０	圈 國 圍	圓 團 圖 嗇	口 囘 圄 圀 圜	囿 圃 圉 ➡
土	９Ａ９Ｅ ９ＡＡＥ ９ＡＢＥ ９ＡＣＥ ９ＡＤＥ	５４２０ ５４３０ ５４４０ ５４５０ ５４６０	坩 垂 坐 坡 垮 垩 垅 埣 墅 堋 墟 墫 壜 壤 壟	垹 垉 垓 垠 堋 堙 堝 塲 塿 壞 墻 壔	圾 圩 圳 垢 垭 垾 垏 堡 塢 塋 塹 墮 壅 壓 壑	坎 圻 址 坏 埃 垉 埔 埒 毀 埰 堛 塹 壗 壙 壘 壢
士	９ＡＤＥ	５４６０	壯	壷 壹 壻 壼	壽	
夂	９ＡＤＥ	５４６０			夂	
	シフトJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
夂	９ＡＤＥ	５４６０			夂 夐	
夕	９ＡＤＥ	５４６０				彡 梦 夥
大	９ＡＤＥ ９ＡＥＥ	５４６０ ５４７０	夭 本 夸 夾	奇 奕 奐 奎	奚 奘 奢 奠	夬 奥 奬 奩 ⬅
女	９Ｂ３Ｆ ９Ｂ４Ｆ ９Ｂ５Ｆ ９Ｂ６Ｆ	５５２０ ５５３０ ５５４０ ５５５０	奸 妁 妝 娑 娜 娉 娚 媽 嫣 嫗 嫦 孃 孅 孀	佞 佞 妣 妲 婀 婬 婉 婀 嫩 嫖 嫺 嫻	姆 姨 姜 妍 娶 婢 婪 媚 嬌 嬋 嬖 嬲	姙 姚 娥 娟 媼 嫌 嫋 嫂 嫩 嬪 嬶 嬾
子	９Ｂ６Ｆ	５５５０	孑	孕 孚 孛 孥	孩 孰 孳 孵	學 孝 孺
宀	９Ｂ６Ｆ ９Ｂ８０ ９Ｂ９０	５５５０ ５５６０ ５５７０	它 宦 宸 宛 寶	寇 寉 寔 寐	寤 實 寢 寞	宀 寥 寫 寰 寶
寸	９Ｂ９０	５５７０	尅 將 專	對		
小	９Ｂ９０	５５７０		尒 尠		
尤	９Ｂ９０	５５７０		尢	尨	
尸	９Ｂ９０ ９Ｂ９Ｅ	５５７０ ５６２０	屐 屏 屍	屬	尸 尹 屁	屆 屎 屓 ㊫
屮	９Ｂ９Ｅ	５６２０		屮		
山	９Ｂ９Ｅ ９ＢＡＥ ９ＢＢＥ ９ＢＣＥ	５６２０ ５６３０ ５６４０ ５６５０	岼 岷 岮 岾 崟 崛 崑 崔 嶄 嶂 嶢 嶝	屺 岁 峉 峙 峩 峽 崢 崚 崙 崘	屹 岌 岑 岔 峺 峭 嵎 峪 嵌 嵒 嵎 嵋 嶷 嶼 嶬 嶺	岌 岫 岻 岶 崋 崕 崗 嵜 嵬 嵳 嵷 嶇 巔 巒 巖
巛	９ＢＣＥ	５６５０				巛
工	９ＢＤＥ	５６６０	巫			
己	９ＢＤＥ	５６６０	已 巵			
巾	９ＢＤＥ ９ＢＥＥ	５６６０ ５６７０	帋 幟 幢 幣 幫	帚 帙 帑 帛	帶 帷 幄 幃	幀 幎 幗 幔
干	９ＢＥＥ	５６７０		幵 并		
幺	９ＢＥＥ	５６７０		幺 麼		
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ
广	９ＢＥＥ ９Ｃ３Ｆ	５６７０ ５７２０	廖 廣 廝	廚 廬 廢 廡	广 庠 廁 廂 廨 廩 廬 廱	廈 廐 廏 [頁] 廳 廰
廴	９Ｃ３Ｆ	５７２０				廴 廸
廾	９Ｃ４Ｆ	５７３０	廾 弃 弊 彝	彝		
弋	９Ｃ４Ｆ	５７３０		弋 弒		
弓	９Ｃ４Ｆ	５７３０		弖	弩 弭 弸 弼	彈 彌 彎 弯
彑	９Ｃ５Ｆ	５７４０	彑 彖 彗 彙			
彡	９Ｃ５Ｆ	５７４０		彡 彭		
彳	９Ｃ５Ｆ ９Ｃ６Ｆ	５７４０ ５７５０	徙 徘 徠 徨	彳 彷 徭 徼	徃 徂 彿 徊	很 徑 徇 從
心	９Ｃ６Ｆ ９Ｃ８０ ９Ｃ９０ ９Ｃ９Ｅ ９ＣＡＥ ９ＣＢＥ ９ＣＣＥ ９ＣＤＥ ９ＣＥＥ	５７５０ ５７６０ ５７７０ ５８２０ ５８３０ ５８４０ ５８５０ ５８６０ ５８７０	怙 恂 怩 怎 協 恆 恍 恣 悄 悛 悖 悵 惘 慍 愕 慇 慊 慤 愧 慚 慫 慴 傷 憊 憑 憫 憮 懣 懶 懺 懴	忖 忻 忽 怛 怕 怫 恃 恤 恂 恬 悦 悃 悧 悋 愆 惶 憊 愀 慊 愿 愼 慝 慥 慱 慟 慝 懌 懊 應 懷 懿 戁 戄 懾	忤 忸 忱 忝 怦 怏 怵 恚 恫 恙 悁 悍 惡 悸 惠 悗 惴 惺 愃 愡 愴 愽 愬 慄 慓 慵 慘 慍 懋 懆 懃 懦	悳 忿 怡 恠 恁 恪 恁 悔 惧 悃 悚 ▶▶ 悴 怜 悽 惆 惻 惱 愍 愎 慳 慷 慘 慙 憇 憬 憔 憚 憖 罹 懍 懦
戈	９ＣＥＥ ９Ｄ３Ｆ	５８７０ ５９２０	戞 戦 戯 戳	戈 戉 戊	戊 戔 戛 [歹]
戸	９Ｄ３Ｆ	５９２０			扁	
手	９Ｄ３Ｆ ９Ｄ４Ｆ ９Ｄ５Ｆ ９Ｄ６Ｆ ９Ｄ８０ ９Ｄ９０ ９Ｄ９Ｅ ９ＤＡＥ	５９２０ ５９３０ ５９４０ ５９５０ ５９６０ ５９７０ ５Ａ２０ ５Ａ３０	抔 抉 找 抒 拈 拜 挌 拊 捐 挾 捍 搜 捩 掾 揩 揀 攝 搗 揚 搏 據 擒 擅 攬 擶 擴 擲	抓 抖 拔 抃 拂 拇 抛 拉 挹 掖 掎 掀 揆 揣 揉 插 摧 摯 摶 摎 擇 撻 擘 擂 擺 攀 攕 攘	扎 扞 扣 抔 拗 拑 抻 挌 拮 拱 挧 掫 捶 掣 掏 掾 揄 搖 搴 揆 撕 撓 撥 擱 擧 擧 擠 攜 攢 攤 攣	扛 扠 扨 扼 拏 拿 拆 擔 挂 挈 拯 拚 掉 掟 掄 捫 搆 搓 搦 搶 撩 撈 撼 [弓] 擡 抬 擣 擯 攫
支	９ＤＡＥ ９ＤＢＥ	５Ａ３０ ５Ａ４０	收 攸 畋 效	敖 敕 敍 敘	敞 敝 敲 數	支 攵 攷 斂 斃 變
斗	９ＤＢＥ ９ＤＣＥ	５Ａ４０ ５Ａ５０	斟			斛
	シフトJIS	ＪＩＳ	０ １ ２ ３	４ ５ ６ ７	８ ９ Ａ Ｂ	Ｃ Ｄ Ｅ Ｆ

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
斤	９ＤＣＥ	５Ａ５０	斫 斷			
方	９ＤＣＥ	５Ａ５０	旆	旆 旁 旄 旌	旒 旛 旙	
旡	９ＤＣＥ	５Ａ５０			无	旡
日	９ＤＣＥ ９ＤＤＥ ９ＤＥＥ ９Ｅ３Ｆ	５Ａ５０ ５Ａ６０ ５Ａ７０ ５Ｂ２０	昃 昱 杳 昵 晟 晢 晰 昺 暐 暸 曖	昶 昴 昜 晏 暈 暎 暉 暄 曚 曠 昡 曦	晄 晉 晁 晞 暘 暝 曁 暹 曩	旱 杲 昊 晝 晤 晧 晨 曉 曖 曆
曰	９Ｅ３Ｆ	５Ｂ２０			曰 曳 曷	
月	９Ｅ３Ｆ ９Ｅ４Ｆ	５Ｂ２０ ５Ｂ３０	朧 霸			朏 朖 朞 朦
木	９Ｅ４Ｆ ９Ｅ５Ｆ ９Ｅ６Ｆ ９Ｅ７０ ９Ｅ９０ ９Ｅ９Ｅ ９ＥＡＥ ９ＥＢＥ ９ＥＣＥ ９ＥＤＥ ９ＥＥＥ ９Ｆ３Ｆ ９Ｆ４Ｆ	５Ｂ３０ ５Ｂ４０ ５Ｂ５０ ５Ｂ６０ ５Ｂ７０ ５Ｃ２０ ５Ｃ３０ ５Ｃ４０ ５Ｃ５０ ５Ｃ６０ ５Ｃ７０ ５Ｄ２０ ５Ｄ３０	朮 朿 杰 杼 杪 枌 柞 柝 柢 柮 梳 栿 梓 档 梵 梧 梯 桱 棔 棧 棕 椀 椥 棆 楹 榆 楞 棟 椄 榻 槃 樫 樮 槲 槧 樅 榱 撮 橸 橇 橢 檗 藥 檻 攀 藥 櫺 欒	朶 杁 枋 朷 枋 柅 枡 枅 枹 桝 柆 柧 桍 桿 梟 桔 桮 桾 椁 棊 椶 椒 椄 棗 楷 椥 楸 楫 楪 榲 榮 槐 槫 槾 榜 榕 樞 槭 樔 樗 橿 橦 橈 樸 櫃 櫂 櫟 櫪 欖 欟 欝	杆 杞 杠 杙 枷 柯 柺 柬 桧 棻 框 栩 梭 梔 條 梛 椥 棘 椢 椮 棣 椥 棹 棠 楔 楾 楮 椹 榿 槁 槓 棔 榴 槞 榔 樂 樊 榕 櫁 樣 橸 檐 檍 檠 檬 櫟 櫑 櫟	杣 杤 枉 杰 枳 柩 枸 柤 棨 桍 栲 桯 梃 梼 梹 桴 棡 椌 棍 ㊢ 棯 椿 椪 椚 楴 椽 楸 椰 槎 寨 槳 楊 樛 橿 權 樟 樓 橄 樌 橲 檄 檢 檣 Ⓘ 櫟 櫚 櫪 櫻
欠	９Ｆ４Ｆ ９Ｆ５Ｆ	５Ｄ３０ ５Ｄ４０	歙 歔 歛 歟	欸 歡	欷 盜 欹 飮	歐 歃 歉 歐
止	９Ｆ５Ｆ	５Ｄ４０		歸		
歹	９Ｆ５Ｆ ９Ｆ６Ｆ	５Ｄ４０ ５Ｄ５０	殪 殫 殯 殲	歹 歿 殲	殀 殄 殃 殍	殘 殕 殞 殤
殳	９Ｆ６Ｆ	５Ｄ５０		殳 殷 殼	毆	
毋	９Ｆ６Ｆ	５Ｄ５０			毋 毓	
毛	９Ｆ６Ｆ ９Ｆ８０	５Ｄ５０ ５Ｄ６０	氂 氈		毚	毬 毫 毳 毯
氏	９Ｆ８０	５Ｄ６０	氓			
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
气	９Ｆ８０	５Ｄ６０	气	氛 氤 氣		
水	９Ｆ８０ ９Ｆ９０ ９Ｆ９Ｅ ９ＦＡＥ ９ＦＢＥ ９ＦＣＥ ９ＦＤＥ ９ＦＥＥ Ｅ０３Ｆ Ｅ０４Ｆ Ｅ０５Ｆ Ｅ０６Ｆ	５Ｄ６０ ５Ｄ７０ ５Ｅ２０ ５Ｅ３０ ５Ｅ４０ ５Ｅ５０ ５Ｅ６０ ５Ｅ７０ ５Ｆ２０ ５Ｆ３０ ５Ｆ４０ ５Ｆ５０	汾 汨 汳 沒 洇 泛 泯 洌 浣 涓 淆 淬 湮 湇 渙 湲 滿 渝 游 滭 溥 滂 溟 潁 漾 漓 滷 澎 澑 濂 潦 濱 濮 濛 瀉 瀰 瀾 瀲 灑	汞 沐 泄 泱 泓 泙 泪 洟 衍 浚 浹 浙 涎 淞 淌 淨 淒 湟 渾 渣 湫 溪 溘 滉 溷 漑 漼 滬 滸 滾 滭 漶 漪 澆 澠 濟 濫 澳 澣 澡 澤 瀋 濺 瀑 瀟 灣	汕 汢 汪 沂 沽 泗 泅 泝 淘 洫 浴 涘 涕 涛 涅 淹 淅 淺 淙 淤 潎 潦 湍 渟 滓 潯 溯 滄 滾 漿 滲 漱 澀 濤 潛 潛 澹 濆 濡 濟 瀏 濾 瀛 瀚	沍 沚 沁 沛 沮 沱 沾 ㊦ 洙 洵 洳 洒 浬 淵 涵 淇 淦 淪 淮 渭 湃 渺 湎 渤 溲 滔 滕 溏 滯 漲 滌 ㊥ 潭 澈 潼 潘 濕 濬 濶 濘 濟 瀝 瀘 瀟
火	Ｅ０６Ｆ Ｅ０８０ Ｅ０９０ Ｅ０９Ｅ	５Ｆ５０ ５Ｆ６０ ５Ｆ７０ ６０２０	烙 焉 烽 焜 煩 熨 熬 爓 燹 爝 爍	炙 炒 炯 焙 煥 熙 熙 熹 熾 燒 燉 爐 爛 爨	烱 炬 炸 炳 煦 煢 煌 煖 燔 燎 燠 燬	炮 烟 烋 烝 煬 熏 燻 熄 燧 燹 燼 ㊤
爪	Ｅ０９Ｅ	６０２０		爭	爬 爰 爲	
爻	Ｅ０９Ｅ	６０２０			爻	爼
爿	Ｅ０９Ｅ Ｅ０ＡＥ	６０２０ ６０３０	牋 牘			爿 牀 牆
牛	Ｅ０ＡＥ	６０３０	牴 牾	犂 犁 犇 犒	犖 犢 犧	
犬	Ｅ０ＡＥ Ｅ０ＢＥ Ｅ０ＣＥ	６０３０ ６０４０ ６０５０	狎 狒 狢 狠 猥 猾 獎 獏	狡 狹 狷 倏 默 獗 獪 獨	猶 猊 猜 猖 獰 獸 獵 獻	犴 狃 狆 狄 狻 猴 猸 猩 獺
王	Ｅ０ＣＥ Ｅ０ＤＥ Ｅ０ＥＥ	６０５０ ６０６０ ６０７０	玻 珀 珥 珮 瑁 瑜 瑩 瑰	珞 琿 琅 瑯 瑣 瑪 瑤 瑾	琥 琣 琲 琺 璋 璞 璧 瓊	珈 玳 珎 瑕 琿 瑟 瑙 瓏 瓔 琛 ㊦
瓜	Ｅ１３Ｆ	６１２０	瓠 瓣			
瓦	Ｅ１３Ｆ Ｅ１４Ｆ	６１２０ ６１３０	瓲 甕 甕 甓	瓩 瓮 甸 瓰	瓱 甌 瓷 甄	甃 甌 甌 甎
甘	Ｅ１４Ｆ	６１３０	甞			
生	Ｅ１４Ｆ	６１３０		甦		
用	Ｅ１４Ｆ	６１３０		甬		
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
田	Ｅ１４Ｆ Ｅ１５Ｆ	６１３０ ６１４０	畧畫畉畸	畀畄 當疆疇畴	畛畊畉畛 疊疊畳	畝畚畎畤
病	Ｅ１５Ｆ Ｅ１６Ｆ Ｅ１８０ Ｅ１９０ Ｅ１９Ｅ	６１４０ ６１５０ ６１６０ ６１７０ ６２２０	痂疳痃疵 痼痤痰痺 瘰瘻瘤癈 癲	疽疸疼疱 痲痳瘋瘍 痰癪瘰癡	疔 痍痊痒痙 瘉瘟瘡瘠 癢癨癩癪	疚疝疥疣 痣痞痢痿 瘡瘢瘤瘴 癘癖癰㊂
癶	Ｅ１９Ｅ	６２２０	癶癸	發		
白	Ｅ１９Ｅ	６２２０		皂皃皈	皋皎皖皓	晢皚
皮	Ｅ１９Ｅ Ｅ１ＡＥ	６２２０ ６２３０	鞁皹皺			皰皴
皿	Ｅ１ＡＥ	６２３０	盂	盍盖盒盞	盡盥盧盪	蘯
目	Ｅ１ＡＥ Ｅ１ＢＥ Ｅ１ＣＥ Ｅ１ＤＥ	６２３０ ６２４０ ６２５０ ６２６０	眄眩眤眞 睾睹瞎瞋 矗矚	眥眦昧眷 瞑瞠瞞瞰	眸睇睚睨 瞶瞹瞿瞼	盼眈眇 睫睛睥睿 瞽瞻矇矍
矛	Ｅ１ＤＥ	６２６０	矜			
矢	Ｅ１ＤＥ	６２６０	矣	矮		
石	Ｅ１ＤＥ Ｅ１ＥＥ Ｅ２３Ｆ	６２６０ ６２７０ ６３２０	碚碌碣碵 磧磚磽	缸砌砒 礎礒礒礪 磴磧礒礑	砿砠砺硅 磋磔碾碼 礙礬礫	碎砡碆硼 磅磊磬㊂
示	Ｅ２３Ｆ Ｅ２４Ｆ	６３２０ ６３３０	祕祓祺禄	禊禊禧齋	祀 禪禮禳	祠祇崇祚
禺	Ｅ２４Ｆ	６３３０			禹	禺
禾	Ｅ２４Ｆ Ｅ２５Ｆ Ｅ２６Ｆ	６３３０ ６３４０ ６３５０	秬秡秣稈 稘穡穢穩	稍稘稙稠 龝穠	稟禀稱稻	秉秕秧 稾稷稔穂
穴	Ｅ２６Ｆ Ｅ２８０	６３５０ ６３６０	窶竅竄窿	穹窄 遂竇竊	窈窗窕窘	窖窩竃窯
立	Ｅ２８０ Ｅ２９０	６３６０ ６３７０	竦竭竰	竗	竒竚竝竡	竚竝竡竢
竹	Ｅ２９０	６３７０	笂	笏笊笆笳	笘笙笞笵	笨笶筐㊎
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
竹	Ｅ２９Ｅ Ｅ２ＡＥ Ｅ２ＢＥ Ｅ２ＣＥ Ｅ２ＤＥ	６４２０ ６４３０ ６４４０ ６４５０ ６４６０	筺笋筍 箘箆箍箜 箸篩簔簔 簧簪簟簷 籥籬	笋筌筅筵 箇箋箒箏 篋篥篭簀 簫簽籌籃	筥筴箆箘 箏箙篋篁 簇簀篳篷 籔簇籀籐	筬箙筮箝 篌篏箴篆 簗簍篶簀 籘籟籤籤
米	Ｅ２ＤＥ Ｅ２ＥＥ	６４６０ ６４７０	籵粁粃 粽糀糅糘	籾粤粭粢 糘糯糜糢	糀糊糂粳 糲糯糲糴	粢粱粮粋 糶
糸	Ｅ２ＥＥ Ｅ３３Ｆ Ｅ３４Ｆ Ｅ３５Ｆ Ｅ３６Ｆ Ｅ３８０ Ｅ３９０	６４７０ ６５２０ ６５３０ ６５４０ ６５５０ ６５６０ ６５７０	紂紜紕 絨絮絏絣 綫總綢綯 縊縣綷縒 縲縺繧繝 辮纒纈纉	紊絅紘紮 經綉條綏 縣綸綟綰 縦縺繒縋 繖繞繙繚 續纏纈纓	紲紿紵絆 絽絖綺綮 緘緝緤緞 縢繆繿縻 繹繪繩繼 纔纎纎纛	糾紆㋐ 絳絖絎絲 綣綵緇綽 緻緲繙縅 縵縹繃縷 繻繧綏繧 纜
缶	Ｅ３９０ Ｅ３９Ｅ	６５７０ ６６２０	罅罌罍	罐罐		缸缺㊦
网	Ｅ３９Ｅ Ｅ３ＡＥ	６６２０ ６６３０	羂羆羃羈	网罕 羇	罔罘罟罠	罷罩罵罰
羊	Ｅ３ＡＥ Ｅ３ＢＥ	６６３０ ６６４０	羸譱	羌羔羞	羝羚羣羯	羲羹羹羶
羽	Ｅ３ＢＥ	６６４０	翅翠	翊翕翔翡	翦翩翳翹	飜
老	Ｅ３ＢＥ	６６４０				耆耄耋
耒	Ｅ３ＣＥ	６６５０	耒耘耙耜	耡耨		
耳	Ｅ３ＣＥ Ｅ３ＤＥ	６６５０ ６６６０	聳聲聰聶	耿耻 聹聽	聊聆聒聘	聚聟聢聯
聿	Ｅ３ＤＥ	６６６０		聿肄	肆肅	
肉	Ｅ３ＤＥ Ｅ３ＥＥ Ｅ４３Ｆ Ｅ４４Ｆ Ｅ４５Ｆ	６６６０ ６６７０ ６７２０ ６７３０ ６７４０	胛胥胙胝 隋膕脾 膂膠膕膤 臉臍膸臙	胄胚胖脉 脽腑胼腱 膣膤腸膩 臘臈臚臟	肛肓 胯胱脛脩 腮腥腦腴 膰膟膾膸 臠	肚肭冐肮 脣脯腋㊧ 膃膈膊膀 膽臀臂膺
臣	Ｅ４５Ｆ	６７４０			臧	
至	Ｅ４５Ｆ	６７４０			臺臻	
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F
臼	E45F E46F	6740 6750	與 舊			臾 舁 舂 舅
舌	E46F	6750	舍 舐	舗		
舟	E46F E480	6750 6760	艦 艨 艫 艫	舩 舫 舸 舮	舳 艀 艙 艘	艝 艚 艟 艤
艮	E480	6760		艱		
色	E480	6760		艶		
艸	E480 E490 E49E E4AE E4BE E4CE E4DE E4EE E53F E54F E55F	6760 6770 6820 6830 6840 6850 6860 6870 6920 6930 6940	苣 苟 苒 苴 茵 茴 茖 茣 茖 茨 茣 萓 菫 菎 萢 萸 蔆 萩 萓 萄 葩 葛 葥 蓎 蔡 蓿 蓴 蓜 蕊 蓬 薜 蘋 蕾 薈 蘋 藾 蘭 蘆	艸 莟 莓 莓 范 茲 茉 荀 茹 莫 莎 莇 莊 萃 萢 萋 菁 葎 萼 蕚 蒄 葢 蒹 蒿 蒟 蔗 蔘 蔬 蔟 藷 藴 薙 薈 藉 薺 藏 薹 蘢 蘚 蘂 蘿	艾 芍 芒 芫 苻 苹 苞 茆 荐 荅 茯 茫 荼 莵 荁 荵 蒂 萇 菠 菲 葦 胡 葡 葭 蔖 著 蒴 蒨 蒂 蔔 蔘 蘇 蔕 蔔 蔓 蘇 薔 薐 藾 蘢	芟 芻 芬 苡 苜 茉 苣 ㊀ 茗 荔 荏 莚 莠 莉 莨 菴 萍 菟 萌 莽 蒂 葩 葆 萬 葎 蓁 蓆 蓖 葬 蕘 蕈 ㊀ 薔 薛 藪 薇 藜 藹 蘊 蕪
虍	E55F	6940			虎 虒 虔 號	虧
虫	E55F E56F E580 E590 E59E E5AE E5BE	6940 6950 6960 6970 6A20 6A30 6A40	蚩 蚪 蚋 蚌 蛟 蛛 蛯 蛭 蜷 蜻 蜥 蜩 蝓 蝣 蝪 蝸 蝨 蝠 蝮 蝯 螳 螯 螟 螻 蠕 蠢 蠡 蠱	蚶 蚯 蛄 蛆 蜆 蜈 蜀 蜑 蜚 蝠 蝑 蝸 蝿 螢 螟 螂 蟯 蟲 蟠 蠑 蠱 蠢 蠢 蠻	蚰 蛉 蛎 蛹 蛻 蛋 蛘 蛦 蝌 蝎 蝪 蝮 蝣 蝟 蝴 蝗 螯 蟋 蠡 蠍 蠍 蟾 蟶 蟷	虱 蚓 蚣 蛔 蛞 蛩 蛙 蛹 蜊 蝪 蜿 蝨 蝮 蝙 ◀ 螂 螈 螯 蟄 蟒 蟶 蟹 蠖
血	E5BE	6A40			衄 衂	
行	E5BE	6A40			衒 衙	衞 衢
衣	E5BE E5CE E5DE E5EE E63F	6A40 6A50 6A60 6A70 6B20	衾 衰 袒 衽 袱 袢 裄 裔 裞 褒 褞 褥 襦 襤 襠	衹 衲 袂 衫 裘 裙 裝 裏 褪 褫 褶 襄 襪 襯 襴 襷	袒 袮 袷 袢 褂 裼 裲 裨 褻 褶 褸 褝	衫 袁 袍 袤 袈 袿 裲 褄 褌 褊 褝 襠 襞 ㊙
襾	E63F	6B20			襾 覃 覈 覊	
見	E63F	6B20				覓 覗 覗 覦
	シフトJIS	JIS	0 1 2 3	4 5 6 7	8 9 A B	C D E F

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
見	Ｅ６４Ｆ	６Ｂ３０	覦覬覲覯	覺覽覿觀		
角	Ｅ６４Ｆ	６Ｂ３０			觚觜觝觧	觴觸
言	Ｅ６４Ｆ Ｅ６５Ｆ Ｅ６６Ｆ Ｅ６８０ Ｅ６９０ Ｅ６９Ｅ	６Ｂ３０ ６Ｂ４０ ６Ｂ５０ ６Ｂ６０ ６Ｂ７０ ６Ｃ２０	訐訌訛訝 訹詆誨誡 謌諱謔諠 謳鞫謦謫 謾譁譌譯	訥訶詰詛 誑誥誦誚 諢諷諞諛 謾謨譁譎 譴譽讀讌	詒詆詈詼 誣諄諍諂 諤謇諡諠 諷譎讓讖 讎讒	訃訖 詭詬詢詛 誕諂諧諸 諮諡謗謠 譖譚譫
谷	Ｅ６９Ｅ Ｅ６ＡＥ	６Ｃ２０ ６Ｃ３０	谿			豁豁
豆	Ｅ６ＡＥ	６Ｃ３０	豈豌豎	豐		
豕	Ｅ６ＡＥ	６Ｃ３０		豕豢豬		
豸	Ｅ６ＡＥ Ｅ６ＢＥ	６Ｃ３０ ６Ｃ４０	貔貅貘		豸豺貂貉	貊貊貍貎
貝	Ｅ６ＢＥ Ｅ６ＣＥ	６Ｃ４０ ６Ｃ５０	貶 賽賺賻贄	貭貪貽貲 贅贇贊贏	貳貳貶賈 贍贐齎贓	賁賤賣賚 賍贔贖
赤	Ｅ６ＣＥ Ｅ６ＤＥ	６Ｃ５０ ６Ｃ６０	赭			赧
走	Ｅ６ＤＥ	６Ｃ６０	赴赳趁	趙		
足	Ｅ６ＤＥ Ｅ６ＥＥ Ｅ７３Ｆ Ｅ７４Ｆ	６Ｃ６０ ６Ｃ７０ ６Ｄ２０ ６Ｄ３０	跟跌跼跿 躇躁躋躑 躡躅躔躋	跂趾趺 跟跿踝踞 踡蹈蹙蹤 躊躑躔躪	跏跚跖跌 踐踟蹂踵 蹠踪蹣蹕 躙躪躡	跛跋跪跫 踰踴蹊 蹶蹲蹼躁
身	Ｅ７４Ｆ Ｅ７５Ｆ	６Ｄ３０ ６Ｄ４０	躰軀		躬	躰體躯躾
車	Ｅ７５Ｆ Ｅ７６Ｆ Ｅ７８０	６Ｄ４０ ６Ｄ５０ ６Ｄ６０	軋軛 輟輛輌輦 轣轢轤	軃軼軻軫 軺輻輹轅	軾軽軺軽 轂轅轌轉	輒輙輓輜 轆轎轍轜
辛	Ｅ７８０	６Ｄ６０	辜	辟辣辭辯		
辶	Ｅ７８０ Ｅ７９０ Ｅ７９Ｅ Ｅ７ＡＥ	６Ｄ６０ ６Ｄ７０ ６Ｅ２０ ６Ｅ３０	迩迹迺逑 遏遐遑 邂邃邁邀	逕逡逍逞 逾逎逍逾 邊邉邏	辶迚迴迢 逖逋逡逶 逓遘遞遨	迪迦迩迴 逵達迸 遖遶隨遲
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
邑	Ｅ７ＡＥ Ｅ７ＢＥ	６Ｅ３０ ６Ｅ４０	鄒 鄙 鄢 鄰	郵	邯 邱 邵 郢	郤 扈 郷 鄂
酉	Ｅ７ＢＥ Ｅ７ＣＥ	６Ｅ４０ ６Ｅ５０	醫 醢 醪 醸	酊 酢 酘 酣 醴 醺 釀 釁	酥 酪 酳 醒	醋 醉 醂 醢
釆	Ｅ７ＣＥ	６Ｅ５０			釉 釋	
里	Ｅ７ＣＥ	６Ｅ５０			釐	
金	Ｅ７ＣＥ Ｅ７ＤＥ Ｅ７ＥＥ Ｅ８３Ｆ Ｅ８４Ｆ Ｅ８５Ｆ Ｅ８６Ｆ	６Ｅ５０ ６Ｅ６０ ６Ｅ７０ ６Ｆ２０ ６Ｆ３０ ６Ｆ４０ ６Ｆ５０	釵 釶 鈎 釿 鉋 鈬 銜 銖 錙 錢 錚 鎔 鎹 鏖 鏗 鐔 鐐 鐶 鐫 鑰 鑵 鑷 鑽	鈔 鈬 鈕 鈑 銓 銛 鋤 鋏 鋳 鋲 鋸 鋲 鑒 鎚 鏘 鏃 鐡 鐵 鐺 鑁 鑚 鑼 鑾 钁	釦 鉞 鉗 鉅 鉉 銹 銷 鋐 鋺 鍜 鍠 鍼 鍮 鏝 鏐 鏈 鏤 鑒 鑄 鑞 鑠 鑿	釧 釜 釗 釼 鉤 鉈 銕 鈿 鋺 鋲 錮 ㊫ 鎚 鎰 鎬 鎭 鏸 鐔 鐓 鐃 鑢 鑞 鑪 鈂
門	Ｅ８６Ｆ Ｅ８８０ Ｅ８９０	６Ｆ５０ ６Ｆ６０ ６Ｆ７０	閏 閨 閧 閒 關 闡 闥 闢	閖 閣 閹 閾	閃 閇 問 闊 濶 闃 闇	閔 閉 閘 閙 闌 闕 闔 闖
阜	Ｅ８９０ Ｅ８９Ｅ	６Ｆ７０ ７０２０	陝 陟 陶	阡 阨 阮 阯 陲 陬 隍 隘	陂 陌 陏 陋 隕 隗 險 隧	陷 陝 陞 ㎜ 隱 隋 隰 隴
隶	Ｅ８ＡＥ	７０３０	隶 隸			
隹	Ｅ８ＡＥ	７０３０	隹 雎	雋 雉 雍 襍	雜 霍 雕	
雨	Ｅ８ＡＥ Ｅ８ＢＥ	７０３０ ７０４０	雰 雱 雲 霖	霎 霤 霪 霰	雹 霹 霽 霾 靄	霄 霆 霈 霓 靆 靈 靂 靉
青	Ｅ８ＣＥ	７０５０	靜			
非	Ｅ８ＣＥ	７０５０	靠			
面	Ｅ８ＣＥ	７０５０	靤 靦	靨		
革	Ｅ８ＣＥ Ｅ８ＤＥ	７０５０ ７０６０	靭 靱 鞁 鞄 鞣 鞳 鞴 韃	勒 靫 靭	靹 鞅 靼 鞁 韈 韋	靺 鞆 鞋 鞏
韋	Ｅ８ＤＥ	７０６０			韋 韜	
韭	Ｅ８ＤＥ	７０６０				韭 齏 韲
音	Ｅ８ＤＥ Ｅ８ＥＥ	７０６０ ７０７０	韶 韵			竟
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
頁	Ｅ８ＥＥ Ｅ９３Ｆ	７０７０ ７１２０	頇 頌 顱 顴 顳	頚 頤 頡 頷	頽 顆 顔 顕	顫 顯 顰
風	Ｅ９３Ｆ	７１２０		颪 颯 颱 颶	飄 飃 飜	
食	Ｅ９３Ｆ Ｅ９４Ｆ Ｅ９５Ｆ	７１２０ ７１３０ ７１４０	餔 餘 餡 餉 饑 饒 饌 饗	餞 餤 餅 餬	飩 餮 餽 餾 饂	飫 餃 餉 餒 饉 饅 饐 饋
首	Ｅ９５Ｆ	７１４０		馗 馘		
香	Ｅ９５Ｆ	７１４０		馥		
馬	Ｅ９５Ｆ Ｅ９６Ｆ Ｅ９８０	７１４０ ７１５０ ７１６０	駮 駱 駟 駢 騾 驕 驍 驛	馭 駸 騁 騏 騅 驗 驟 驢 驥	馮 馼 駟 駛 騈 騙 騫 騒 驤 驪 驫 驪	駝 駘 駑 駭 驅 驂 驀 驃
骨	Ｅ９８０ Ｅ９９０	７１６０ ７１７０	髏 髑 髄 體			骭 骰 骼 髀
高	Ｅ９９０	７１７０		髞		
髟	Ｅ９９０ Ｅ９９Ｅ	７１７０ ７２２０	髻 鬆 鬘	髟 髫 髣 鬢 鬟 鬮 鬣	髦 髯 髫 髪	髷 髻 鬈
鬥	Ｅ９９Ｅ	７２２０			鬥 鬧 鬩 鬪	鬮 鬻
鬯	Ｅ９９Ｅ	７２２０				鬯
鬲	Ｅ９９Ｅ	７２２０				鬲
鬼	Ｅ９ＡＥ	７２３０	魄 魅 魏 魍	魎 魑 魘		
魚	Ｅ９ＡＥ Ｅ９ＢＥ Ｅ９ＣＥ Ｅ９ＤＥ	７２３０ ７２４０ ７２５０ ７２６０	鮴 鯀 鯊 鮹 鯵 鯱 鰄 鰉 鰺 鰕 鰲 鱚	魴 鯆 鯏 鯑 鯒 鰓 鰌 鰆 鰈 鰾 鱚 鱠 鱧	鮓 鮃 鮑 鮖 鯣 鯢 鯉 鰡 鰒 鰊 鰄 鰛 鱶 鱸	鮫 鮟 鮠 鮨 鯡 鯵 鯣 鯱 鰛 鰥 鰤 鰡
鳥	Ｅ９ＤＥ Ｅ９ＥＥ ＥＡ３Ｆ ＥＡ４Ｆ ＥＡ５Ｆ	７２６０ ７２７０ ７３２０ ７３３０ ７３４０	鴃 鴆 鴪 鴦 鵝 鵞 鵆 鶲 鶏 鶴 鶻 鸚 鸛 鸞	鴬 鴪 鴟 鵄 鵑 鵐 鵙 鵲 鶸 鶺 鷆 鷯	鳧 鴿 鵁 鴿 鶫 鵜 鵝 鵯 鷯 鷙 鷓 鷸	鳰 鴉 鴈 鴈 鴾 鵆 鵈 鵺 鶚 鶤 鷲 鷦 鷭 鷯 鷺
鹵	ＥＡ５Ｆ	７３４０	鹵	鹹 鹽		
鹿	ＥＡ５Ｆ	７３４０		麁 塵	麋 麕 麒 麕	麗 麝
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
麦	ＥＡ５Ｆ ＥＡ６Ｆ	７３４０ ７３５０	麩 麹 麭			麥 麩
麻	ＥＡ６Ｆ	７３５０	靡			
黄	ＥＡ６Ｆ	７３５０		黌		
黍	ＥＡ６Ｆ	７３５０		黎 黏 黐		
黒	ＥＡ６Ｆ ＥＡ８０	７３５０ ７３６０	黴 黶 黷		黔 黜 點 黝	黠 黯 黨 黯
黹	ＥＡ８０	７３６０	黹	黻 黼		
黽	ＥＡ８０	７３６０		黽 鼇	鼈	
皷	ＥＡ８０	７３６０			皷 鼕	
鼠	ＥＡ８０	７３６０			鼡	鼬
鼻	ＥＡ８０	７３６０				鼾
齊	ＥＡ８０	７３６０				齊
歯	ＥＡ８０ ＥＡ９０	７３６０ ７３７０	齟 齠 齬 齠	齢 齦 齧 齬	齪 齷 齲 齶	歯
龍	ＥＡ９０	７３７０				龕
龜	ＥＡ９０	７３７０				龜
龠	ＥＡ９０	７３７０				龠
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

漢字コード表　（特殊文字）

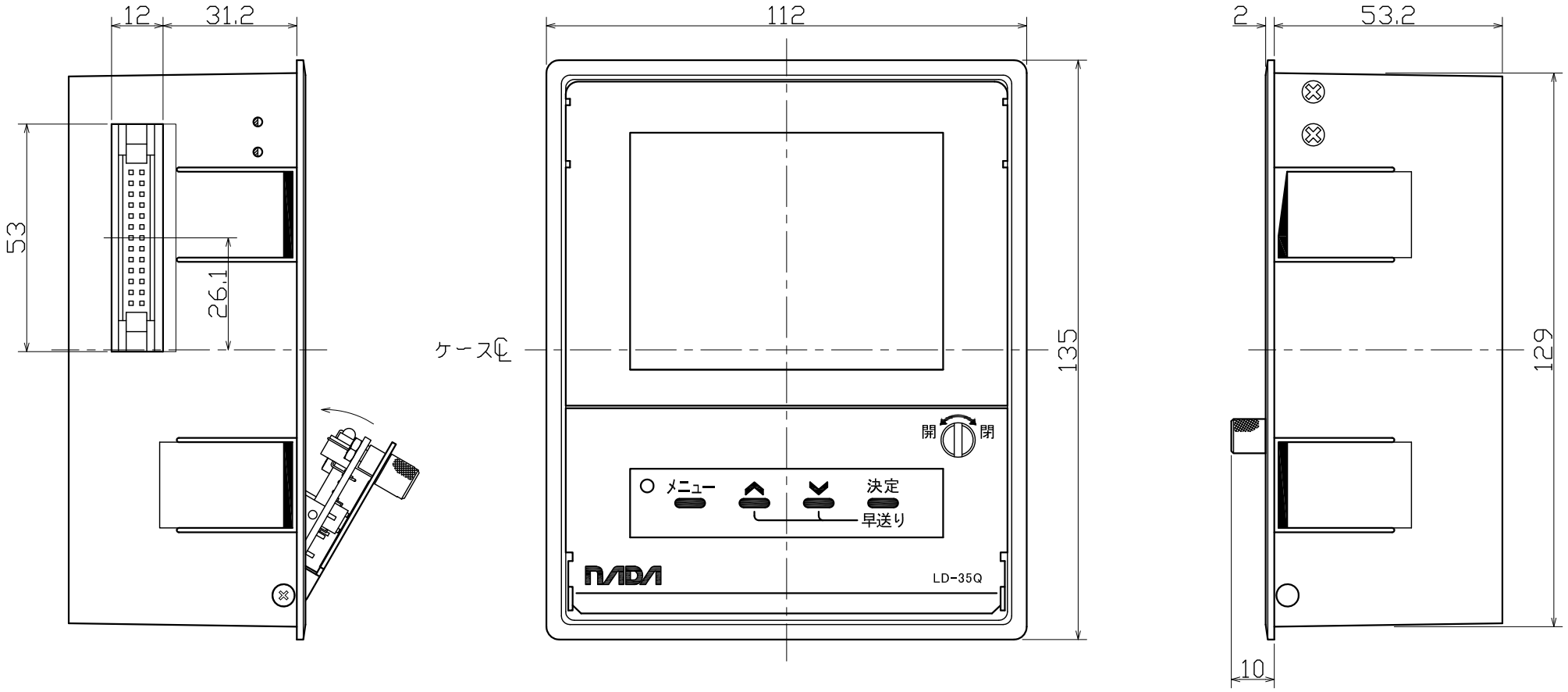
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
		７０００	№　①　②　③	④　⑤　⑥　⑦	⑧　⑨　⑩　⑪	⑫　⑬　⑭　⑮
		７０１０	⑯　⑰　⑱　⑲	⑳　Ⅰ　Ⅱ　Ⅲ	Ⅳ　Ⅴ　Ⅵ　Ⅶ	Ⅷ　Ⅸ　Ⅹ　㏋
		７１００	ミリ　キロ　センチ　メートル	グラム　トン　アール　ヘクタール	リットル　ワット　カロリー　ドル	セント　パーセント　ミリバール　ページ
		７１１０	㎜　㎝　㎞　㎎	㎏　㏄　㎡　㊤	㊥　㊦　㊧　㊨	㏍　㈱　㈲　㈹
		７２００				
		７２１０				
		７３００				
		７３１０				
		７４００				
		７４１０				
		７５００				
		７５１０				
		７６００				
		７６１０	瞬　旺　畑　≒	≡　∫　∮　Σ	√　⊥　∠　∟	⊿　∵　∩　∪
		７７００				
		７７１０	´　¨　‘　“	〔　〕　〈　〉	《　》　『　』	【　】　－
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

漢字コード表　（半角文字）

	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ
		７４２０	！　″　＃	＄　％　＆　’	（　）　＊　＋	，　－　．　／
		７４３０	０　１　２　３	４　５　６　７	８　９　：　；	＜　＝　＞　？
		７４４０	＠　Ａ　Ｂ　Ｃ	Ｄ　Ｅ　Ｆ　Ｇ	Ｈ　Ｉ　Ｊ　Ｋ	Ｌ　Ｍ　Ｎ　Ｏ
		７４５０	Ｐ　Ｑ　Ｒ　Ｓ	Ｔ　Ｕ　Ｖ　Ｗ	Ｘ　Ｙ　Ｚ　［	¥　］　＾　＿
		７４６０	｀　ａ　ｂ　ｃ	ｄ　ｅ　ｆ　ｇ	ｈ　ｉ　ｊ　ｋ	ｌ　ｍ　ｎ　ｏ
		７４７０	ｐ　ｑ　ｒ　ｓ	ｔ　ｕ　ｖ　ｗ	ｘ　ｙ　ｚ　｛	｜　｝　￣
		７６２０	ァ　ア　ィ	イ　ゥ　ウ　ェ	エ　ォ　オ　カ	ｶﾞ　キ　ｷﾞ　ク
		７６３０	ｸﾞ　ケ　ｹﾞ　コ	ｺﾞ　サ　ｻﾞ　シ	ｼﾞ　ス　ｽﾞ　セ	ｾﾞ　ソ　ｿﾞ　タ
		７６４０	ﾀﾞ　チ　ﾁﾞ　ッ	ツ　ﾂﾞ　テ　ﾃﾞ	ト　ﾄﾞ　ナ　ニ	ヌ　ネ　ノ　ハ
		７６５０	ﾊﾞ　ﾊﾟ　ヒ　ﾋﾞ	ﾋﾟ　フ　ﾌﾞ　ﾌﾟ	ヘ　ﾍﾞ　ﾍﾟ　ホ	ﾎﾞ　ﾎﾟ　マ　ミ
		７６６０	ム　メ　モ　ャ	ヤ　ュ　ユ　ョ	ヨ　ラ　リ　ル	レ　ロ　ヮ　ワ
		７６７０	ｷ　ｴ　ヲ　ン	ｳﾞ　ヵ　ヶ　〵	゜　ー　。　「	」　、　・
	ｼﾌﾄJIS	ＪＩＳ	０１２３	４５６７	８９ＡＢ	ＣＤＥＦ

（289A用）

使用機種
LD-35Q



ケース色、印刷色

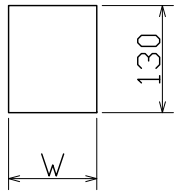
1　本体、扉　　：ライトグレー

2　指示無き公差は±0.5とする。

パネルカット寸法

パネル厚1.2～2.5t迄

板　厚	W
1.2～2	107
2.5	107.5



改訂	符号	記　事	年月日	担当	年月日 承認	審査	設計	作成	尺度	第3角法	一組所要分	名称	図番
												電源無（DC5V）外観図	ND123-254

NADA

ナダ電子株式会社

本　　社　神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号　〒658-0015
TEL(078)413-1111　FAX(078)412-2222

東　京(営)　東京都港区芝4丁目5-11　芝プラザビル　〒108-0014
TEL(03)3455-4230　FAX(03)3455-4249

名古屋(営)　名古屋市名東区上社1-1304　北村第三ビル　〒465-0025
TEL(052)776-1921　FAX(052)775-6080

福　岡(営)　福岡市博多区博多駅南1丁目7-16　オーリン7号ビル　〒812-0016
TEL(092)471-8305　FAX(092)471-8355

仙　台(営)　仙台市宮城野区榴岡5丁目1番15号　〒983-0852
TEL(022)256-0211　FAX(022)292-1610